

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2025年
6月号

Vol.72 No.839

総会特集号

巻頭言

教育とその先にあるものを信じて 鈴木雄一

会 告

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第78回定期総会
2025年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」
(第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)
第161回日暮里塾ワンコインセミナー

総会資料

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第78回定期総会資料

- | | |
|-------|----------------|
| 報 告 | ・2025年度事業計画 |
| 報 告 | ・2025年度予算 |
| 第1号議案 | ・2024年度事業報告（案） |
| 第2号議案 | ・2024年度決算報告（案） |
| | ・2024年度監査報告 |
| 第3号議案 | ・役員報酬規程改正（案） |

研修会等申込書



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

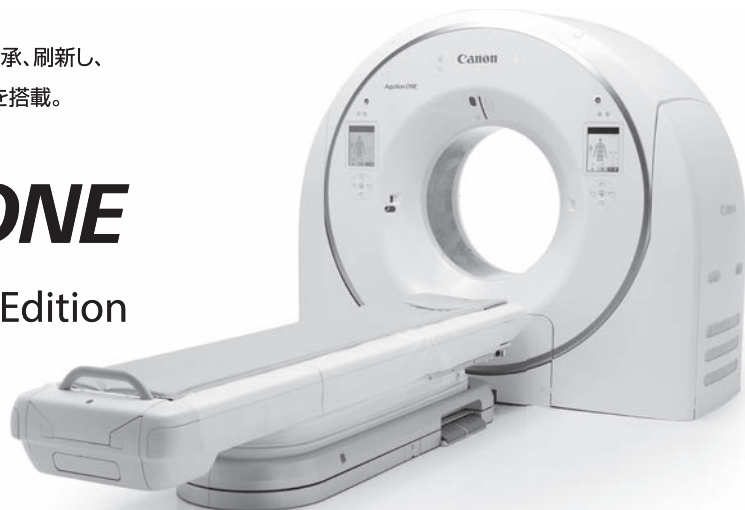
Canon

医療の本質を見抜く、High Resolution ADCT。

Area Detector CT「Aquilion ONE」と、
高精細 CT「Aquilion Precision」で培った技術を継承、刷新し、
超解像画像再構成技術とAIを活用した自動化技術^{※1}を搭載。

Aquilion ONE

INSIGHT Edition



※1 自動化技術: 設計の段階で AI技術を使用しており、本システムは自己学習機能を有しておりません。
【一般的名称】全身用X線CT診断装置 【販売名】CTスキャナ Aquilion ONE TSX-308A 【認証番号】305ACBZX00005000

B000893

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

光製薬の造影剤

処方箋医薬品[※]
非イオン性造影剤 薬価基準収載

イオヘキソール注シリンジ

イオヘキソール300注シリンジ50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL(HK)
イオヘキソール350注シリンジ70mL/100mL(HK)

(日本薬局方 イオヘキソール注射液)

処方箋医薬品[※]
非イオン性尿路・血管造影剤 薬価基準収載

イオバミドール300注シリンジ50mL/80mL/100mL(HK)
イオバミドール370注シリンジ50mL/65mL/80mL/100mL(HK)

(日本薬局方 イオバミドール注射液)

処方箋医薬品[※]
環状型非イオン性 MRI 用造影剤 薬価基準収載

ガドテリドール静注シリンジ

ガドテリドール静注シリンジ13mL(HK)
ガドテリドール静注シリンジ17mL(HK)

(ガドテリドール注射液)

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

<https://www.hikari-pharm.co.jp>



光製薬株式会社
(文献請求先及び問い合わせ先) 医薬情報部

〒111-0024 東京都台東区今戸2-11-15
TEL 03 (3874) 9351 FAX 03 (3871) 2419

2021年1月作成

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2025
JUN

CONTENTS

目次

巻頭言	教育とその先にあるものを信じて	業務執行理事 鈴木雄一	2
会告1	公益社団法人東京都診療放射線技師会 第78回定期総会		3
会告2	2025年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」 (第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	教育委員会	4
会告3	第161回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会・国際委員会	6
会告4	第24回メディカルマネジメント講習会	学術委員会	7
会告5	第74回きめこまかな生涯教育	学術委員会	8
会告6	2025年度実践集中講習会 ―X線撮影―	教育委員会	9
会告7	2025年度城東支部研修会	城東支部委員会	10
会告8	2025年度城北支部研修会	城北支部委員会	11
お知らせ1	2025年度第1地区研修会	第1地区委員会	12
お知らせ2	2025年度第2地区研修会	第2地区委員会	13
お知らせ3	東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	14
公益社団法人東京都診療放射線技師会	第78回定期総会資料		
報 告	・2025年度事業計画		16
	I. 総括		
	II. 定款に基づく本会の事業		
	III. 委員会事業計画		
報 告	・2025年度予算		29
第1号議案	・2024年度事業報告(案)		31
	I. 総括		
	II. 事業報告		
	III. 活動報告		
	IV. 活動報告(庶務概要)		
第2号議案	・2024年度決算報告(案)		49
	・2024年度監査報告		58
第3号議案	・役員報酬規程改正(案)		59
パイプライン			
	・第32回日本消化器画像診断情報研究会学術大会		61
	・日本診療放射線技師連盟ニュース(2025 No.4)		62
2025年4月期会員動向			63
2025年度第1回理事会報告			64
研修会等申込書			67
Column & Information			
	・東放技入会無料のお知らせ		15
	・学術講演会・研修会等の開催予定		63

巻頭言



教育とその先にあるものを信じて

業務執行理事 鈴木雄一

新年度が始まり約2か月が経過しようとしている。新人技師の皆さん、少しは担当された仕事に慣れたでしょうか？先輩技師の皆さんは、各施設のやり方、手順を新人技師の皆さんに教育されている真っ最中でしょうか？

「教育」という言葉は、読んで字のごとく「教える・育てていくこと」である。英語では「education」であり、この言葉はもともと「養う、育てる、大きくする」という意味を表すラテン語のeducareという言葉に由来する。植物を栽培し、あるいは動物を飼育し、養い、大きくしていくことがその語源であったと言われている。

新人の診療放射線技師に対する教育を一言で言うことは難しい。それは、我々の業務内容が多岐にわたっているからである。大切な項目として挙がるのは、日常臨床に直結する放射線技術に関することである。一般撮影、CT、MRIや血管撮影など多様な装置と検査について段階的かつ体系的なトレーニングが必要である。診療放射線技師の新人教育は、正に現場でのOJTであると思われるが、限られた検査や十分な教育時間を確保することは容易ではない。そのために動画マニュアル、シミュレーション機器やe-ラーニングを活用することで、事前に知識と操作方法を習得するなどの仕組みを行う施設もある。

続いて放射線技術だけでなく、災害を含めた安全管理に関する教育も極めて重要であると考え。放射線は人体に影響を及ぼすため、常に最小限の被ばくで最大限の診断情報を得る工夫が求められる。新人の診療放射線技師には、放射線防護の基本的な知識のみならず、実際の臨床現場における具体的な判断力と対応力を身につけさせる必要がある。当院では新人向けの防災訓練などを実施し、体験してもらうことで実際の有事の際に少しでも迅速な対応ができるように訓練している。

それ以外で新人を教育する上で重要なものがもう1つあると思っている。それは、ノンテクニカルスキルで、特に患者接遇や多職種連携といった「人間力」の育成である。不安を抱える患者さんに対して寄り添った声をかける力や、医師や看護師とのスムーズな連携を行うコミュニケーション力である。こうした能力は机上の知識ではなく、日々の経験とフィードバックによって育まれるため、先輩の診療放射線技師による指導とサポートが欠かせないと感じている。

この指導とサポートには、先輩技師が新人診療放射線技師の個性を理解するかが重要であると思っている。人には得手不得手があり、例えば $1+1=2$ がすぐできる人と、ゆっくり考えなければできない人と様々であること、内向的なのか外交的なのかなどを教える側が理解することにあると思う。「言ったこと＝伝わった・理解した」になっているかを確認して進んでいくことが大切である。一方で新人の診療放射線技師の皆さんも、先輩がどういうことを伝えたいか、どのようなことが大切であると思って指導しているかを理解することも重要であると思う。

先輩・後輩（新人）のお互いが、相手と十分にコミュニケーションをとり、相手を理解し敬うこと、そしてお互いが評価し合い振り返る機会を設けることがお互いにとって実りある教育、人間関係につながるのではないかと考えている。そして教える側もまた教わる存在であること、同じ組織の一員としてともに学び合う存在であるという関係性が組織全体の教育にもつながっていくと信じている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第78回定期総会

公益社団法人東京都診療放射線技師会定款及び規程に則り、下記のように定期総会を開催致します。

記

開催日時：2025年6月21日（土）14時00分～

会 場：AP秋葉原

東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター 1F・4F・5F（受付1F）

アクセス：JR各線・つくばエクスプレス 「秋葉原駅」中央改札口より徒歩約5分

東京メトロ日比谷線 「秋葉原駅」2番出口より徒歩約5分

東京メトロ銀座線 「末広町駅」1番出口より徒歩約5分

都営新宿線 「岩本町駅」A3出口より徒歩約8分

総会次第

報 告：2025年度事業計画

I. 総括

II. 定款に基づく本会の事業

III. 委員会事業計画

報 告：2025年度予算

第1号議案：2024年度事業報告（案）

I. 総括

II. 事業報告

III. 活動報告

IV. 活動報告（庶務概要）

第2号議案：2024年度決算報告（案）

：2024年度監査報告

第3号議案：役員報酬規程改正（案）

*代議員の皆さまのスケジュール調整をお願い致します。

*会員の皆さまも会場にて傍聴が可能です。

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 江田 哲男

2025年度 診療放射線技師のための 「フレッシューズセミナー」

第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー（入会促進セミナー） 合同開催（Web開催）

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

2025年度 診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」および第159・160回日暮里塾ワンコインセミナー「入会促進セミナー」を開催（合同開催）致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。本セミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけでなく、撮影・検査にも対応できるように知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回はWebでの開催を予定しております。内容は各回同一です。ご都合の良い日程を選び、ご参加をお待ちしております。なお、Web（Zoom）のURL、ミーティングID、パスワードは、申し込み後にメールにてご連絡致します。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は、必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合は、入室できない場合があります。本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：第159回：2025年5月25日（日）8時45分～17時00分

第160回：2025年6月15日（日）8時45分～17時00分

※同一内容

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：第159回：2025年5月18日（日）

第160回：2025年6月8日（日）

問い合わせ：教育委員長 市川重司 E-Mail：koyoiku@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

※受講者には「診療放射線技師のための医学用語集」を進呈致します。

以上

— プログラム (5/25・6/15 共通) —

限	時 間	科 目	5/25	6/15
	8:45～ 8:50	開講式・オリエンテーション		
1	8:50～ 9:50	エチケットマナー 医療コミュニケーション	浅沼 雅康 東京女子医科大学病院	関谷 薫 三郷中央総合病院
2	9:50～10:50	医療安全対策講座	増田 祥代 三井記念病院	鮎川 幸司 公立福生病院
休 憩				
3	10:55～11:55	感染対策講座	今尾 仁 群馬パース大学	平瀬 繁男 東京医科大学病院
4	11:55～12:25	被ばく低減	圓城寺 純至 公立昭和病院	池田 麻依 麻生総合病院
昼 休 憩				
5	13:05～13:25	技師会活動紹介		
6	13:25～14:10	胸部X線撮影の基礎講座	鳥居 純 国立がん研究センター中央病院	原島 大佑 順天堂大学医学部附属順天堂医院
7	14:10～14:40	気管支解剖講座	野口 幸作 東京臨海病院	野口 幸作 東京臨海病院
休 憩				
8	14:45～15:15	CT装置・検査の基礎講座	小川 茂行 ニューハート・ワタナベ国際病院	川内 覚 虎の門病院
9	15:15～15:45	MRI装置・検査の基礎講座	皆川 智哉 東邦大学医療センター大橋病院	小野 賢太 東大和病院
休 憩				
10	15:50～16:20	臨床検査値と画像講座 (緊急画像を中心に)	岡本 淳一 東京医科大学病院	野中 孝志 公立福生病院
	16:20～16:50	入会案内	野口 幸作 東京臨海病院	野口 幸作 東京臨海病院
	16:50～16:55	閉講式		

第161回日暮里塾ワンコインセミナー 国際委員会共同企画（Web開催）

テーマ「ソウル特別市放射線士会（SRTA）との学術交流活動報告 ～KIMES報告・海外発表体験談～」

講師：順天堂大学医学部附属練馬病院 放射線科 桐 洋介 氏
東京医科大学八王子医療センター 放射線部 菊池 悟 氏
順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部 塩見貴里乃氏
順天堂大学医学部附属練馬病院 放射線科 加藤紀美 氏

第161回日暮里塾ワンコインセミナーは、国際委員会と共同開催で行います。国際委員会の活動内容やソウル特別市放射線士会との学術交流について説明致します。また2025年3月22日（土）に韓国・ソウル市で開催された2025 KIMES & Seoul Radiological Technologist Association 59th International Conferenceに参加された先生に学会報告と準備までの苦勞、発表を終えての気持ちなど体験談とともに海外発表のための情報をお話しいたします。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年6月19日（木）19時00分～20時00分（受付開始18時40分～）

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：100名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年6月17日（火）

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujiitsu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第24回メディカルマネジメント講習会（会場開催）

テーマ「医療事故と保険加入 ～リスクから自分を守る～」

講師：東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 福田 晋太郎 氏
株式会社メディックプランニングオフィス 企画・制作部 加藤 真弓 氏

業務が拡大するにつれ、臨床現場では注意しなければならない部分が多くなったのではないのでしょうか。診療放射線技師を取り巻く医療事故はどのようなものがあるのか。施設で保証はどのようにになっているのか。保険に加入すべきなのか。多くの疑問について会員の皆様と考えたいと思います。メディカルマネジメント講習会ですが、テーマは保険についてです。特に制限も設けず多くの方の参加をお待ちしております。

記

日 時：2025年7月11日（金）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

開 催 方 式：会場開催

定 員：40名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 3,000円

申 込 方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年7月9日（水）

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujiu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第74回きめこまかな生涯教育（会場開催）

テーマ「一般撮影の画像処理のキホンを学ぶ ～すぐに使えるコツを伝授～」

講師：キヤノンメディカル株式会社 高山 恵輔 氏
コニカミノルタ株式会社 伊藤 亮輔 氏
富士フイルムメディカル株式会社 伊藤 大樹 氏

一般撮影で画像処理について苦労した経験はありませんか？なんとなくわかるけれど、もう一度基礎から学びたい。すぐに使える処理のコツを教えてほしい。今回は、各メーカー3社から画像処理の基本、処理パラメータの使い分けなどすぐに使えるコツを伝授していただきます。多くの会員の皆様からの参加をお待ちしております。

記

日 時：2025年7月12日（土）15時00分～17時00分（受付開始14時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

開 催 方 式：会場開催

定 員：40名（先着順）

受 講 料：会員 1,000円、非会員 5,000円

申 込 方 法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年7月9日（水）

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2025年度実践集中講習会 ―X線撮影―

2025年度 実践集中講習会－X線撮影－を開催いたします。

これは、教育委員会の新しい企画で、1日かけて、X線撮影（装置～ポジショニング～解剖～撮影技術）についてより実践的に、そして集中的に学ぼうとするものです。日ごろの業務に直結する知識、技術を学ぶことができますと思います。多くの方の参加をお待ちしております。

講義に使用するテキストは、講師の先生より頂いた資料を1冊にまとめてあります。貴重な資料となることと思います。

～プログラム～

	9:55	開講式／オリエンテーション		
1	10:00～11:00	胸部/腹部（病室撮影含む）	鳥居 純	国立がん研究センター中央病院
2	11:00～12:00	X線装置/器材（FPD）/その他	由地良太郎	東海大学医学部付属八王子病院
	12:00～12:40	昼食		
3	12:40～13:40	①画像処理 ②頭顔面部/その他	市川 重司	城西放射線技術専門学校
4	13:40～14:40	骨/関節（上肢中心）	原島 大佑	順天堂大学医学部附属順天堂医院
	14:40～15:20	ブレイクタイム		
5	15:20～16:20	骨関節（下肢）	片野 健太	東京大学医学部附属病院
6	16:20～17:20	椎体	山口 隼平	杏林大学医学部附属病院

記

日 時：2025年7月13日（日）10時00分～17時20分（受付開始9時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

開 催 方 式：会場開催

定 員：40名（先着順）

受 講 料：会員 2,000円、非会員 10,000円

申 込 方 法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年7月7日（月）

問い合わせ：教育委員長 市川重司 E-Mail：koyoiku@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2025年度 城東支部研修会（Web開催）

テーマ「できていますか？ サイバーセキュリティ対策」

講師：株式会社インフィニットジャパン 伊藤 孝 氏

近年、クラウドサービスの普及やサイバー攻撃の多様化・巧妙化などを踏まえ、電子カルテをはじめとする医療情報システムの適切な管理・運用が求められています。ランサムウェアやマルウェアなど、サイバー攻撃の多様化・巧妙化によってインシデント事例は増加傾向にあります。医療業界では今後もガイドラインや関連法規を遵守し、より一層サイバーセキュリティ対策の強化が求められるでしょう。災害やテロ、システム障害などの緊急事態が発生しても事業を継続し、早期に復旧するための計画はできていますか？

「あれ？ RISが動かない、電子カルテが動かない…。再起動しても全然ダメだし、どういうこと！？ どうしたらいいの！？」なんてことにならないために、なったときのためにどうすればいいのか？ 以下の3つを中心にプロフェッショナルな方にお話していただきます。

1. 3省2ガイドライン・情報セキュリティ上の脅威について
2. RIS/PACSのランサムウェア対策（サイバーセキュリティ対策）
3. ネットワーク障害時のトラブルシューティング

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年7月24日（木）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：定員は特に設けておりません

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年7月17日（木）

問い合わせ：城東支部委員会 E-Mail：shibu_jyoutou@tart.jp

第1地区委員長 増田祥代

第2地区委員長（城東支部長） 島田 諭

第7地区委員長 富丸佳一

第14地区委員長 長谷川浩章

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2025年度 城北支部研修会（ハイブリッド開催）

感情コントロールと上手な伝え方を学ぼう

～アンガーマネジメント&アサーティブコミュニケーションについて～

講師：上尾中央総合病院 小川 智久 先生

みなさんは、自分の意見や感情を相手に強く押し付けたり、相手の気持ちを尊重せず、自分の意見を一方的に主張したりしていませんか？ 上司に意見を伝える時、同僚に相談する時、部下に指示を出す時、もっとうまく伝えられたらいいのになと、思ったことはありませんか？

2025年度の城北支部研修会は、上尾中央総合病院の小川智久先生を講師にお迎えして、アンガーマネジメントと、アサーティブコミュニケーションのスキルについてご講演いただきます。アンガーマネジメントとは、決して怒らないようにしようとする事を目指すものではありません。怒りのメカニズムを理解することで、怒りの気持ちをコントロールしやすくなります。相手の気持ちを尊重し、お互いの意見を尊重したコミュニケーションを心がけるようにすれば、職場のコミュニケーションが円滑になり、居心地の良い職場を作る事ができるようになります。アサーティブコミュニケーションは、仕事場だけでなく、日常生活においても役立つコミュニケーションスキルです。自己肯定感も高める事ができるこのスキルと一緒に学んで、良好な人間関係を築きましょう。みなさまのご参加をお待ちしております。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年10月24日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時45分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

開 催 方 式：ハイブリッド開催（Zoom）

定 員：現地参加20名・Web参加80名（先着）

受 講 料：診療放射線技師 無料

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料（←地区は任意）

申 込 方 法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年10月20日（月）（HPの申し込み停止は、締め切り日の翌日以降になります）

問い合わせ：城北支部委員会 E-Mail：shibu_jyohoku@tart.jp

第5地区委員長 北野りえ

第6地区委員長 伊佐理嘉

第16地区委員長（城北支部委員長） 関谷 薫

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 1

2025年度 第1地区研修会（Web開催）

テーマ「体内または装着デバイスについて ～CT検査、X線検査、MRI検査時の注意点～」

講 師：アボットジャパン
日本メドトロニック株式会社

坂 健一 氏
栗野 健翔 氏

以前、ペースメーカー装着患者さんはMRI検査を受けられませんでした。しかし今は、条件付きでMRI検査を受けることができます。また、最近、グルコースモニタシステムを装着している患者さんも多くいらっしゃる、検査時に制限されることがあります。そこで、第1地区研修会では、メーカーの方にデバイスについて、放射線検査時の注意点、最新トピックスなどご講演いただくこととなりました。安全に検査を施行するためにも必要な情報だと思います。この機会に共に学びませんか？

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年8月1日（金）19時00分～19時45分

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年7月29日（火）

問い合わせ：第1地区委員長 増田祥代 E-Mail：area01@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2025年度 第2地区研修会（Web開催）

テーマ「当直時に役立つ画像を提供するために必要なこと& 一般撮影で動態撮影!？」

講 師：国立がん研究センター中央病院 鳥居 純 氏（第2地区委員）
コニカミノルタジャパン株式会社 伊藤 亮輔 氏

当直時に役立つ画像を提供するには、ただ撮るだけでなく「何が求められているのか」を理解することが大切です。これを知っているだけで、診療放射線技師としてもう一步先へ進めます！

また動態撮影は、一般撮影の新しい可能性を広げる技術です。静止画だけでは見えなかった情報を捉えることで、診断の精度向上に貢献できるかもしれません。

新人の皆さんが現場で即戦力になれるよう、工夫やポイントを分かりやすく解説！日々の業務がちょっと楽しくなるようなヒントも交えながら、一緒に学んでいきましょう！

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年9月9日（火）19時00分～20時00分（受付開始18時40分～）

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年8月29日（金）

問い合わせ：第2地区委員長 島田 諭 E-Mail：area02@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 3

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要” から“支部・地区一覧表”をお選びください。

公益社団法人
東京都診療放射線技師会

一般の方へ 当会の概要 入会案内・各種手続き 研修会・イベント情報 求人情報 お問い合わせ

HOME > 当会の概要 > 支部・地区一覧表

支部・地区一覧表

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介 PDF
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介 PDF
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介 PDF

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

技師会入るなら今がチャンス!!

新入会無料キャンペーン 令和8年度まで延長決定!!

東京都診療放射線技師会費

新卒・既卒問わず

入会費5,000円

▶ 0円

しかも

技師免許取得年度に入会すると…

日本診療放射線技師会 (JART) 入会費

入会金5,000円+初年度会費14,000円も0円

技師会に入ると何ができる？

- ・付帯保険に加入出来る
- ・会誌が定期的に届く
- ・会員価格で勉強会に参加できる

まだまだ情報が沢山！詳細はこちら→



公益社団法人 東京都診療放射線技師会



公益社団法人東京都診療放射線技師会 第78回定期総会資料

2025年度事業計画

I. 総括

公益社団法人として、診療放射線技術の発展と医療の安全・安心の提供を使命とする本会は、2025年度においても、以下の重点項目に基づき事業活動を推進してまいります。本計画は、都民の健康と福祉への貢献と診療放射線技師の技術向上をめざし、透明性のある活動を通じてさらなる信頼を築くことを目的に事業を展開します。

2025年度は「告示研修」開催の最終年度となります。本会は、日本診療放射線技師会と連携し、研修会を円滑に実施するとともに、多くの診療放射線技師が受講できる環境を提供します。特に、首都東京という地の利を活かし、全国からの参加者を受け入れる体制を整え、医療安全と技術向上を目的とした研修の質を高めてまいります。

地区委員会を中心に、地域の特性を反映した新たな活動企画を推進します。昨年度に続き、地区委員会へのヒアリングを通じて意見を収集し、会長・副会長が各地区の活動に直接参加することで地区間の連携を強化します。これにより、地域レベルでの活性化を図り、会員一人ひとりの主体的な参画を促進します。

放射線被ばくに関する質問や相談対応は、公益事業の柱として継続的に実施します。2025年度は、ホームページに掲載されている「検査時によくある質問」の見直しを行い、より分かりやすく充実した情報を都民に提供します。これにより、医療の透明性を高め、安心を届ける環境を構築してまいります。

入会促進委員会を中心に、本会が目標とする会員数3,000名達成に向けて、さらなる広報活動を展開します。本会が開催する研修会会場や養成する大学などへのフライヤー発送などを積極的に行い、本会の魅力を広く発信していきます。

2026年度に開催が予定されている東京支部との合同学術大会に向け、学術委員会および執行役員を中心に実行委員会を設置します。具体的な企画立案や運営計画を進め、成功に向けて準備を進めます。

2024年度に交流を再開したソウル特別市放射線士会（SRTA）との関係を継続します。2025年度に横浜市で開催される関東甲信越診療放射線技師学術大会にSRTAを招聘し、学術交流を推進します。また、初めて英語で発表を行う会員にとっての登竜門としての取り組みを継続し、国際的な視野を広げる環境を整備します。

都民に対する放射線検査や医療に関する知識の提供を、市民公開講座やホームページを通じて積極的に行います。また、都内で開催される各種イベントに参加し、診療放射線技師資格の普及、放射線被ばく相談、乳がん触診、骨密度測定など、健康支援活動を幅広く展開します。

本会事業の目的と背景を会員全員に共有し、次世代を担う人材の育成と事業の継続的な発展を目指します。長年培ってきた本会の事業活動を次世代へ引き継ぎ、さらなるイノベーションを実現します。

以下に、2025年度の主な事業計画案を挙げます。

1. 告示研修開催に向けての環境作り
2. 地区活動の活性化を目的とした取り組み
3. 放射線相談委員会と状況を共有し、HPに新しいFAQの掲載
4. 入会促進を推進するための広報活動を積極的に実施する
5. 2026年度開催の公益社団法人日本放射線技術学会東京支部との合同学術大会実行委員会を設置する
6. 国際学術大会参加支援と交流促進
7. 公益社団法人として公益事業の拡大を図る
8. 事業活動全般における「継続と継承」を目的に人材育成を図る

本会は、これらの事業計画を着実に実行し、診療放射線技術の進歩と医療の安全性向上を図るとともに、都民の信頼に応える公益法人としての責務を果たしてまいります。役員および会員の皆さまには、本計画へのご理解とご協力を賜り、ともに本会の未来を築いていくことを心よりお願い申し上げます。

一層のご支援と積極的な会務への参画をお願いする次第です。

Ⅱ．定款に基づく本会の事業

(目的)

この法人は、診療放射線学の向上発展と放射線障害の防止に関する事業を推進するとともに、東京都における診療放射線技師の職業倫理を高揚することにより、放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

この法人は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業
- (2) 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業
- (3) 医療放射線の安全管理および放射線関連機器の安全管理を推進する事業
- (4) 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進
- (5) 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行
- (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業

都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で知識の啓発普及を行います。また診療放射線技師においては、職業倫理を高揚し保健の質の維持発展および公衆衛生の向上に寄与します。この事業を通して、放射線災害や放射線事故に備えて、会員および広く診療放射線技師に対して緊急事態時における放射線測定や放射能除去の訓練を常日ごろより行うとともに、東京都民に対する啓発や知識の普及を行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ペイシェントケア学術大会

開催時期：1月

開催場所：東京都内のイベントホール

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後 援：東京都および開催場所の市または区

実施内容：ペイシェントケアをテーマに患者医療に関する公開講演会およびシンポジウムを実施します。

2) サマーセミナー

開催時期：8月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また、疾患や臨床研究など幅広い分野からテーマをきめ基礎から応用まで分かりやすく講演を行います。

3) ウインターセミナー

開催時期：2月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また、疾患や臨床研究など幅広い分野からテーマをきめ基礎から応用まで分かりやすく講演を行います。

4) メディカルマネジメント研修会

開催時期：9月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ医療職の管理職を対象に危機管理や経営学をはじめ、各業界から専門家を招いて研修を行います。

5) 合同学術講演会

開催時期：10月

開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会・公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

実施内容：東京都内の診療放射線技師が所属する2団体での合同企画であり、講師に診療放射線技師はもとより、医師、看護師をはじめとしたメディカルスタッフ分野の専門家、および有識者を招きます。

6) 日暮里塾ワンコインセミナー

開催回数：年間9回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行う。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

7) 支部研修会

開催回数：年間5回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各支部

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行う。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

8) 地区研修会

開催回数：年間16回程度（不定期開催）

開催場所：東京都診療放射線技師会研修センターまたは大学病院などの研修施設

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 各地区委員会

実施内容：診療放射線技師をはじめ、医療職や一般も対象に、放射線技術や患者接遇などに関する研修を行う。入場制限はありませんが、会場整理費を徴収しています。

参加人数：約50人

9) 診療放射線技師の民間の給与、放射線医療に関する実態調査および各種研修会および講演会にてアンケートを実施し、その動向を調査し、今後の活動に生かす情報取得に努めます。これらの情報は、学術誌やホームページを通じて公表します。

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

都民を対象に下記の事業にて放射線医療および放射線障害防止の知識の啓発普及を行います。それぞれのイベントでは展示ブースなどを設置し、写真やパネルの展示、パンフレットおよび本会学術誌の配布を行います。また一般参加者からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に対しては、会員が応対し、無料で適切なアドバイスを行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ピンクリボンウオーク2025

開催時期：4月

開催場所：未定

主 催：認定NPO法人乳房健康研究会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

2) 第23回看護フェスタ2025

開催時期：5月

開催場所：東京都看護協会会館

主 催：公益社団法人東京都看護協会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

3) 第48回練馬まつり

開催時期：10月

開催場所：南町小、開進第二中

主 催：中央区健康福祉まつり実行委員会、中央区、中央区社会福祉協議会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

4) 中央区健康福祉まつり2025

開催時期：10月

開催場所：中央区保健所、福祉センター

主 催：中央区健康福祉まつり実行委員会、中央区、中央区社会福祉協議会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

5) OTAふれあいフェスタ2025

開催時期：11月

開催場所：ボートレース平和島

主 催：OTAふれあいフェスタ実行委員会、大田区

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、パンフレット配布、学術誌配布

6) 東村山市民健康のつどい

開催時期：11月

開催場所：東村山市いきいきプラザ

主 催：市民健康のつどい実行委員会、東村山市

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

7) 放射線検査や医療被ばくに関する相談への対応

ホームページを利用して、一般の方からの放射線検査や医療被ばくに関する質問に適切にアドバイスを行います。

8) その他

東京都診療放射線技師会の主催で、都民講演会やレントゲン週間イベントの単独開催を計画中。

3. 医療放射線の安全管理および放射線関連機器の安全管理を推進する事業

都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に放射線関連機器の完全管理の推進を行います。またこれらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表し、各種セミナーにて、放射線関連機器の安全管理に関する知識の普及を行います。

4. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

- 1) 東京都保健医療局医療政策部と連携を図り、医療従事者ネットワークに参加する医療専門職関連団体との連携を強化し、医療におけるさまざまな問題について協議を行い、改善を図ります。
- 2) 公益社団法人日本診療放射線技師会の生涯教育セミナー、臨床実習指導教員、放射線機器管理士および放射線管理士講習会などの事業に協力します。関東甲信越診療放射線技師学術大会を共催し、関東甲信越地域の放射線技師会との連携を図ります。
- 3) 放射線関連団体、医療関連機関、医療関連職能団体との交流を促進します。
- 4) 東京都内の診療放射線技師を養成する大学などと連携し、本会刊行物の無料配布を通じて診療放射線技師が果たす医療の役割を理解していただく啓発活動を行います。

5. 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行

1) 学術誌「東京放射線」の刊行。

月刊誌「東京放射線」を発行し、会員に配布するとともに国立国会図書館、医療関連機関、全国の放射線技師会および診療放射線技師を養成する大学などに寄贈します。またイベントの展示ブースにて、都民をはじめ一般の方に広く配布します。

- 2) 本会の活動に関する図書の刊行。
診療放射線技師および放射線医療に役立つ学術資料を刊行します。

6. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

- 1) 診療放射線技師の生涯教育を行います。
診療放射線技師のエキスパートにより、少人数制で専門的で高度な技術を習得し、診療放射線技師の生涯教育の目的で行います。またフレッシュャーズセミナー、各種基礎技術講習、告示研修など、公益社団法人日本診療放射線技師会との共催として開催し、技師としての礎を築くことができるようにいたします。これらを通じて入会促進に努めます。
- 2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会を行います。
他団体と連携を図り、専門技術のさらなる習得と認定技師制度に基づく取得を目的に、きめこまかな生涯教育、MRI集中講習会を開催します。
- 3) 本会は、定款諸規程および内規に則って運営を行います。この定款諸規程を現状の組織運営に適した修正作業を行います。
- 4) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動を行います。更に雇用の促進と確保に努めます。
- 5) 会員の中から、叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都功労者表彰などへの申請を行います。また本会における規定の表彰を行います。
- 6) 地球環境保全活動の推進のため、地域の清掃活動などに参加します。

Ⅲ. 委員会事業計画

2025年度の各委員会の事業計画が次のように企画されています。会員の皆さまのご協力をお願いします。
なお、日時および詳細につきましては当該委員長にお問い合わせください。

1. 専門部委員会

総務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る
- ・委員会を年6回開催する
- ・総会の準備を行う
- ・理事会の準備を行う
- ・中間監査の準備を行う
- ・期末監査の準備を行う
- ・新春のつどいの準備を行う
- ・役員研修会の準備を行う
- ・役員選挙の準備を行う

庶務委員会

- ・委員会を開催する（年4回程度）
- ・公文書の対応を行う
- ・会員情報提供申請書の対応を行う
- ・会員動向管理を行う

経理委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る
- ・予算書、決算報告書の作成
- ・毎月の伝票入力と予算執行の確認
- ・四谷監査法人との連携強化
- ・ペイシエントケア学術大会、新春のつどいの受付支援
- ・委員会を年12回開催する、必要に応じて会議開催を行う
- ・会計処理規程の見直し
- ・経理運用規程の見直し
- ・立入検査指摘事項の検討

編集委員会

- ・委員会を年12回開催する（毎月第2～3週にて会誌の再校・企画）
- ・新連載などの企画検討
- ・会誌発行回数の検討
- ・過去の写真データの管理
- ・会誌進呈先の確認
- ・編集委員会内規（規定）の作成

学術委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る
- ・委員会を年12回開催する（毎月第2水曜日開催予定）
- ・日暮里塾ワンコインセミナーを3回開催する（学術委員会主幹）
- ・きめこまかな生涯教育を1回開催する（2025年6月）
- ・サマーセミナー、ウインターセミナーを各1回開催する（2025年8月、2026年2月）

- ・メディカルマネジメント研修会を教育委員会と開催する（2025年9月）
- ・ペイシェントケア学術大会を開催する
- ・合同学術講演会を開催する（2025年10月、JSRT主幹）
- ・教育委員会と合同での企画を開催する

教育委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る
- ・委員会を年12回開催する
- ・日暮里塾ワンコインセミナーを2～6回開催する（フレッシュャーズセミナー（日本診療放射線技師会）実施を含む）
- ・きめこまかな生涯教育を開催する
- ・MRI集中講習会を開催する
- ・実践集中講習会（X線/CT関連）を開催する
- ・学術委員会と合同での企画を開催する
- ・学術的な刊行物の発刊および発刊済みの改訂、検討を行う

広報委員会

- ・委員会開催 6回/年（予定）
- ・イベントに参加する
 - ① 5月：第23回看護フェスタ（東京都看護協会会館）
 - ② 10月：第8回練馬区まつり（南町小、開進第二中）
 - ③ 10月：中央区健康福祉まつり2025（中央区保健所、福祉センター）
 - ④ 11月：OTAふれあいフェスタ2025（ボートレース平和島）
 - ⑤ 11月：第41回東村山市民健康のつどい（東村山市役所いきいきプラザ）
 - ⑥ 11月：レントゲン週間
 - ⑦ 未定：東京都診療線技師会 主催イベント
- ・物品貸出し 4回/年（予定）
 - 乳腺触診ファントム、スタッフジャンパー、旗
- ・配布用ノベルティ作成（予定）
 - 未定

厚生調査委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る
- ・診療放射線業務関係・給与関係・技師会活動関係等のいずれかをテーマに実態アンケート調査を1回行う
- ・各委員会の調査協力の推進を図る
- ・委員会を年12回開催、また必要に応じて会議開催を行う
- ・使用済み切手の収集活動を行う
- ・災害関係への募金活動を行う
- ・会員親睦行事を開催する

情報委員会

- ・ホームページの情報を定期、随時更新
- ・ホームページ保守、管理
- ・ホームページの改修作業
 - 入会促進に関するページの作成
 - ページの見直しの改修および新規ページの増設
- ・ホームページ使用ニーズに対するシステム変更
- ・サーバーおよびメーリングリストの保守、管理
- ・情報委員会会議を適宜に開催する
- ・情報委員のスキルアップ勉強会を開催

渉外委員会

- ・定款に基づく本会事業関連業務
- ・表彰委員会開催（2回）
- ・渉外委員会開催（適宜）
- ・表彰委員会資料作成
- ・叙勲への推薦
- ・東京都功労者表彰への推薦
- ・総会表彰準備
- ・日放技永年勤続表彰等への推薦
- ・その他関連団体における表彰関連業務

災害対策委員会

- ・委員会開催（8回程度）
- ・緊急被ばく医療研修会実施
- ・災害対策に関する啓発活動

2. 地区（支部）委員会

第1地区

- ・地区委員会を年11回開催する
原則：毎月第3火曜日に開催（8月は休会）
- ・地区研修会を開催する
日時・場所：未定
- ・城東支部研修会を開催する
日時・場所：未定
- ・中央区健康福祉まつりに参加する
予定：2025年10月下旬頃
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う
- ・小野賞を選考する
- ・技師会への入会促進を図る
- ・技師会行事について、地区会員へ広報を行う
①地区・支部研修会 ②各種研修会・講演会・セミナー
③学術大会（日放技・関東甲信越） ④新春のつどい等

第2地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する
予定：2025年7月 Web形式及びハイブリット形式にて
- ・城東支部研修会を開催する
予定：2025年7月 Web形式及びハイブリット形式にて
- ・地区委員会を年10回開催する（原則として第3水曜日）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、またメール等で積極的に入会促進を図る
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、地区委員を1名増員
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う
- ・中央区クリーンデーへの参加
予定：2025年5月下旬頃
- ・中央区健康福祉まつり参加
予定：2025年10月下旬頃
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に広報・参加呼びかけを行う
①総会 ②地区・支部研修会 ③各種研修会・セミナー

- ④学術大会（日放技・関東甲信越） ⑤学術講演会
- ⑥新春のつどい等

第3地区

- ・地区委員会の開催 年間11回（8月は休会）
- ・地区研修会の開催
- ・学術（例年：疾患に対するマルチモダリティからのアプローチ）、ノンテクニカルスキル等をテーマにした研修会を企画・開催する（秋ごろを予定）
- ・広報委員会関連事業である、練馬まつり（毎年10月開催）に地区委員会から参加して、都民へ当会や健康に関する情報を公開する
- ・第3地区会員名簿のメンテナンスを行う
- ・第3地区での入会促進のため、会員の施設との情報共有ができるよう研修会、情報交換会等でのアプローチを行う
- ・JART、TART主催行事への会員、非会員の参加の呼びかけを地区委員を中心に行う
- ・城西支部研修会の担当する3つの地区委員長と連携し、会員のニーズから内容を検討して企画・実施する
- ・城西支部間での情報共有、連携を強めるためにも各地区研修会への参加協力を行う

第4地区

- ・会員のニーズに合った研修会を企画してより多くの参加者を目指し、リーフレット配布なども研修会を行うことで、新規入会者の獲得に助成する
- ・若手交流会を活かし、技師会の良い雰囲気を伝えて新規委員への加入を目指す
- ・月1回の理事会報告（8月休会を除く）
- ・地区委員会は対面もしくはWeb会議を基本として年8回以上開催する
- ・地区委員会に参加・未参加問わず、新規委員候補を探すとともに地区委員の活性化を図る
- ・入会促進および未納退会会員減少に務める
- ・表彰対象者を選考する（小野賞、功労賞など）
- ・2025年7月 地区若手交流会（第4地区限定）若手の委員を中心に企画運営を行う
- ・2026年1月 地区研修会（参加者オープン）事業コンセプトに沿った企画を行う
- ・2025年11月 OTAふれあいフェスタへの人員派遣
- ・城南支部の地域（第4,8,11,15地区）間の連携を強化し、城南支部研修会に協力する
- ・告示研修について地区会員に周知し、積極的な参加を促す
- ・JARTおよびTARTの行事へ積極的な参加を呼びかけ、参加率の向上を目指す

第5地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する
 - 予定：第5地区研修会を開催する（2025年12月頃）
- ・支部学術研修会を開催する
 - 予定：城北支部研修会を開催する（2025年11月頃）
- ・地区委員会を年11回開催する（休会8月）
- ・ホームページ掲載の更新を行い、積極的に会員との情報共有と活性化を図る
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットを配布し、入会促進を図る
- ・地区会員名簿の確認と更新を行う
- ・小野賞を選考する
- ・荒川クリーンエイド活動などに参加し、社会貢献と環境保全を促進する
- ・東京都診療放射線技師会行事を地区会員へ呼びかけ参加を促進する
 - ①総会 ②学術・教育企画 ③学術大会（日放技・関東甲信越）
 - ④学術講演会 ⑤新春のつどい等
- ・SDGsに取り組む

第6地区

- ・地区研修会を開催する
予定：2月
- ・支部研修会を開催する
予定：10月
- ・地区委員会を年10回開催する（毎月第3木曜日開催原則）
- ・必要に応じてその都度、臨時の地区委員会を開催する
- ・地区会員の地区委員会への参加を要請する
- ・地区委員会名簿の確認作業と更新を行う
- ・診療放射線技師法改正による統一講習会や告示研修への参加を呼びかける
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う
 - ①学術研修会
 - ②学術大会（日放技・関東甲信越など）
 - ③学術講演会
 - ④ペイシェントケア学術大会

第7地区

- ・地区委員会を開催する
予定：年10回（対面もしくはZoom会議とする）
- ・地区研修会を開催する
日程：未定
- ・支部学術研修会を開催する
予定：例年6月～8月に開催
- ・中央区健康福祉まつりに参加する
予定：例年10月開催
- ・小野賞を選考する
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う
 - ①学術研修会
 - ②学術大会（日放技・関東甲信越）
 - ③新春のつどい等
- ・地区施設に対して7地区の活動を広報していく
- ・地区内の交流を促進させる

第8地区

- ・地区研修会を開催する 予定：2月
- ・地区情報交換会を開催する予定：9月
- ・地区委員会を年8回以上開催する
（理事会月 第2木曜日開催原則 Web会議もしくは対面）
- ・入会促進を勧めると共に未納退会会員を少なくする
- ・診療放射線技師法改正に伴う告示研修について地区会員に周知し、積極的な参加を促す
- ・次期地区委員候補を探し、地区委員メンバーの活性化を行う
- ・小野賞を選考する
- ・城南支部の地区（第4・8・11・15地区）間の連携を強化する
- ・城南支部研修会への協力を行う
- ・OTAふれあいフェスタ2025に参加する
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行い、参加率の向上を目指す
 - ①学術研修会 ②日暮里塾ワンコインセミナー
 - ③学術大会（日放技・関東甲信越） ④学術講演会等

第9地区

- ・情報交換会と地区研修会を開催する（2025年秋から冬に予定 社会情勢を考慮しWeb利用も検討）
- ・城西支部研修会を開催する（開催時期未定）
- ・城西支部各地区との連携を強めていく
- ・地区委員会を年10回開催する（社会情勢を考慮しWeb利用も検討）
- ・積極的に入会促進を図り退会会員を減らす努力をする
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行い参加率の向上を目指す
 - ①学術大会（日放技・関東甲信越・ペイシェントケア学術大会） ②学術講演会
 - ③学術研修会 ④きめこまかな生涯教育・日暮里塾ワンコインセミナー
 - ⑤新春のつどい等 ⑥練馬まつりへの協力
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う
- ・地区委員会および地区委員連絡網のメンテナンスを行う
- ・小野賞を選考する

第10地区

- ・地区研修会を開催する
予定：2026年2月頃
- ・支部研修会を開催する
予定：2026年3月頃
- ・地区委員会を年10回開催する
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う
- ・小野賞を選考する
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う
 - ①学術大会
 - ②総会
 - ③研修会
 - ④告示研修

第11地区

- ・地区学術研修会の開催（予定：10～12月頃）
- ・地区委員会の毎月開催（メール・オンライン会議を含む）
- ・未入会者への入会促進
- ・地区会員名簿のメンテナンス
- ・地区委員会連絡網のメンテナンス
- ・表彰者の推薦
- ・地区会員親睦会の開催（ボーリング大会等）
- ・地区会員へ積極的への参加呼びかけ
 - ①定期総会 ②告示研修会 ③地区研修会 ④支部研修会
 - ⑤学術大会（日放技・関東甲信越） ⑥学術講演会 ⑦新春のつどい等

第12地区

- ・第12地区研修会を開催する（社会情勢を考慮し、開催方法を調整する）
会員にはハガキやHPを利用して参加を促進する
予定：2026年2月
- ・支部研修会を開催する（第13地区と合同で行う）
予定：2026年3月
- ・地区委員会を年6回開催する（開催日はその都度日程調整する）
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行うとともに、第12地区の会費未納者を減少させる
- ・小野賞を選考する

- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う
 - ①定期総会 ②各研修会 ③きめこまかな生涯教育
 - ④各学術大会（日放技・関東甲信越など） ⑤レクリエーション
 - ⑥新春のつどい など
- ・第12地区ホームページの更新・メンテナンスを定期的に行う

第13地区

- ・地区委員会はWeb会議を中心とし毎月開催する また、集合型の地区委員会は全12回の内3回を目処に開催する（開催回数は未定）
 - 理事会報告・情報共有・拡散の徹底
- ・9月第一日曜日に夏季レクリエーション大会・親睦会を行う
 - 本事業には東放技役員・会員への参加案内を行う
- ・支部研修会を開催する（第12地区と合同で行う）
 - （2025年度は2026年2月に第12地区中心となり開催予定）
- ・地区研修会を開催する（Web中心での研修会開催を検討）
 - （最低年に1回開催を目標に年度計画を進め、参加型も視野に入れ地区研修会開催を考える）
- ・地区会員名簿を見直すと同時に会員入会を呼びかけていく
 - （新たな地区委員への交代を促進）
 - （会費未納者への積極的な声掛け、会員数減の抑制）
- ・東放技・日放技主催の研修会などへの参加を促進させる
 - ①総会 ②学術研修会 ③きめこまかな生涯教育
 - ④学術大会（関東甲信越深慮放射線技師学術大会）への参加・演題発表施設増
 - ⑤レクリエーション（ボウリング大会等）への参加
 - ⑥東村山健康のつどいへの参加 ⑦新春のつどいへの参加等

第14地区

- ・地区研修会を開催する
- ・城東支部研修会を開催する
- ・地区委員会を年11回開催する
- ・東京都診療放射線技師会未入会者（特に若手・新人）への入会促進を行う
- ・地区委員の委任を要請する
- ・地区会員名簿の管理を行う
- ・小野賞の選考を行う
- ・東京都診療放射線技師会事業（定期総会・ペイシェントケア学術大会・サマーセミナー・ウインターセミナー・日暮里塾ワンコインセミナー・きめこまやかな生涯教育・メディカルマネジメント研修会・地区研修会・合同学術講演会）について広報を行い、積極的に参加を推奨する
- ・日本診療放射線技師会に関する情報提供を行う

第15地区

- ・城南支部研修会の開催をサポートする
- ・地区委員会を理事会開催月に行う（世上によりWeb開催も検討）
- ・実働隊の地区委員を増員する
- ・地区の業務を公平に分担して委員全員で行う
- ・積極的に入会促進をするとともに、未納退会会員の歯止めを行う
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る
- ・小野賞または功労賞を選考する
- ・城南支部の地区（第4・8・11・15地区）間の連携を強化する
- ・OTAふれあいフェスタにスタッフとして参加の案内をする
- ・当会行事を地区会員へ積極的に広報して参加の呼びかけを行う

- ①総会 ②学術大会（日放技・関東甲信越） ③学術研修会
- ④きめこまかな生涯教育 ⑤親睦行事 ⑥OTAふれあいフェスタ
- ⑦新春のつどい等
- ・地区会員の声を拾い上げるような工夫を考察する

第16地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する
予定：2026年2月頃
- ・支部研修会を開催する
予定：2025年11月頃
- ・地区委員会を年11回開催する（第3月曜日〔8月休会〕）
- ・地区名簿を更新し、新規に地区委員を招聘する
- ・各種ツールを利用して、未入会者には積極的に入会促進を図る
- ・小野賞を選考する
- ・技師会の開催する研修会や、イベントに積極的に参加できるよう地区会員に働きかける
- ・埼玉県診療放射線技師会と連携できるよう積極的に情報交換を行う

3. 特別委員会

表彰委員会

- ・表彰規程に基づき叙勲およびその他の団体表彰候補者の選考・審査を行う
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の選考・審査を行う

国際委員会

- ・2025年度関東甲信越診療放射線技師学術大会インターナショナルセッション企画運営
- ・2026 SRTA（Seoul Radiological Technologists Association 59th International Conference）参加
- ・国際委員会主催ワンコインセミナー開催

入会促進委員会

- ・養成校・各施設へリーフレットの配布を続ける（昨年度とは内容を変更する）
- ・HP入会促進ページおよび入会促進フライヤーの見直し
- ・東京都診療放射線技師会が開催する勉強会にて、リーフレットの配布や、動画の放映をお願いし、積極的に自動加入できる保険や勉強会、イベントを一人一人に行き渡るような案を模索する（入会促進委員会での講演も視野に入れる）

放射線相談委員会

- ・技師会放射線相談活動対応（放射線被ばく相談、その他放射線相談対応）
- ・放射線相談事例のまとめ
- ・放射線相談事例Q&Aテンプレート作成
- ・他の委員会と連携した活動

定款諸規程等検討委員会

- ・定款諸規程等検討委員会を適宜開催する
- ・年1回、定款の見直し等修正を行う

公益社団法人日本放射線技術学会東京支部との合同学術大会実行委員会

- ・2026年度の開催に向けた会議を行う

以上

2025年度予算

収支予算書 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	収益事業等会計		人 法 会 計	予算合計 (A)	(参 考)	
			相互扶助 表彰親睦	共 通			前期予算 (B)	差異 (A-B)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 受取会費	18,200,000	520,000	260,000		7,020,000	26,000,000	25,000,000	1,000,000
正会員受取会費	70,000	2,000	1,000		27,000	100,000	100,000	
賛助会員受取会費								
② 事業収益	400,000	200,000	1,600,000		200,000	600,000	800,000	△ 200,000
研修会事業収益					1,600,000	1,600,000	2,500,000	△ 900,000
親睦会事業収益							30,000	△ 30,000
出版事業収益								
③ 受取寄付金								
④ 受取補助金	1,000					1,000	500	500
⑤ 雑収益	2,000,000	333,000			333,000	2,000,000	2,000,000	
受取利息						666,000	600,000	66,000
広告収益								
雑収益								
経常収益計	20,671,000	1,055,000	1,861,000		333,000	30,967,000	31,030,500	△ 63,500
(2) 経常費用								
① 事業費								
給料手当	833,000	147,000	245,000		392,000	1,225,000	1,175,000	50,000
福利厚生費	132,600	23,400	39,000		62,400	195,000	185,000	10,000
会議費	2,559,451	244,835	1,234,462		1,479,297	4,038,748	3,365,623	673,125
旅費交通費	1,261,819	118,343	19,973		138,316	1,400,135	2,146,873	△ 746,738
通信運搬費	2,347,908	20,436			20,436	2,368,344	2,600,535	△ 232,191
減価償却費	891,798	6,636	3,318		9,954	901,752	942,742	△ 40,990
消耗品費	395,000	5,000			5,000	400,000	1,120,000	△ 720,000
修繕費	497,600					497,600	236,000	261,600
印刷製本費	9,967,696	91,649	80,218		171,867	10,139,563	9,352,025	787,538
光熱水料費	181,700	2,300			2,300	184,000	160,000	24,000
管理費	824,000					824,000	824,000	
倉庫使用費	172,000					172,000	172,000	
保険料	62,410	790			790	63,200	40,000	23,200
支払手数料	147,000		21,000		21,000	168,000	160,000	8,000
租税公課	227,550		80,000		80,000	227,550	249,750	△ 22,200
慶弔費						80,000	80,000	
広報関連費	2,000,000					2,000,000	2,000,000	
研究助成費	35,000	15,000			15,000	50,000	50,000	
原稿料	80,000					80,000	200,000	△ 120,000
諸謝金	703,746	246,254			246,254	950,000	800,000	150,000
図書費	22,029	7,971			7,971	30,000	30,000	
雑費	154,897	5,294	13,270		18,564	173,461	286,644	△ 113,183
事業費計	23,497,204	934,908	1,736,241		2,671,149	26,168,353	26,176,192	△ 7,839

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計				法 人 会 計	予算合計 (A)	前期予算 (B)	(参 考) 差異 (A-B)
		会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計				
②管理費									
役員報酬						201,000	201,000	210,000	△ 9,000
給料手当						1,225,000	1,225,000	1,175,000	50,000
福利厚生費						195,000	195,000	185,000	10,000
会議費						761,252	761,252	634,377	126,875
旅費交通費						99,865	99,865	153,127	△ 53,262
通信運搬費						181,656	181,656	199,465	△ 17,809
印刷製本費						160,437	160,437	147,975	12,462
減価償却費						198,248	198,248	207,258	△ 9,010
消耗品費						100,000	100,000	280,000	△ 180,000
修繕費						124,400	124,400	59,000	65,400
光熱水料費						46,000	46,000	40,000	6,000
管理費						206,000	206,000	206,000	
倉庫使用費						43,000	43,000	43,000	
保険料						15,800	15,800	10,000	5,800
支払手数料						42,000	42,000	40,000	2,000
租税公課						182,450	182,450	200,250	△ 17,800
慶弔費						20,000	20,000	20,000	
支払報酬						970,000	970,000	1,000,000	△ 30,000
雑費						26,539	26,539	43,856	△ 17,317
管理費計						4,798,647	4,798,647	4,854,308	△ 46,661
経常費用計						4,798,647	30,967,000	31,030,500	△ 54,500
評価損益調整前当期経常増減額		934,908	1,736,241		2,671,149	2,671,149			
基本財産評価損益等		120,092	124,759		244,851				
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計									
当期経常増減額		120,092	124,759		244,851	2,581,353			
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替額					122,486				
税引前当期一般正味財産増減額		120,092	124,759		367,337	2,581,353			
法人税、住民税及び事業税									
当期一般正味財産増減額		120,092	124,759		367,337	2,581,353			
一般正味財産期首残高									
一般正味財産期末残高							79,885,071	80,942,355	△ 1,057,284
II 指定正味財産増減の部							79,885,071	80,942,355	△ 1,057,284
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高							12,895,583	12,895,583	
指定正味財産期末残高							92,780,654	93,837,938	△ 1,057,284
III 正味財産期末残高									

I. 総括

2024年度は、新型コロナウイルスの影響が落ち着きを見せ、対面による活動が本格的に再開されました。一方で、感染拡大時に導入したWeb会議の利便性も活かし、対面とオンラインのハイブリッド体制が確立され、本会の事業運営に柔軟性と効率性が加わりました。

会員数拡大に向けた取り組みも着実に成果を上げ、2022年度の臨時総会で決定された初年会者の会費無料および会員の会費減額制度は2年間実施され、会員数は着実に増加しました。収支も安定しており、この好循環をさらに推進するため、2025年2月の臨時総会で制度の2年間延長が決定されました。この流れを継続できれば、目標である会員3,000名の達成も現実味を帯びてきています。

国際交流活動も活発に展開しました。学術交流協定を結ぶソウル特別市放射線士会との連携により、本会から2名の会員が韓国の学術大会に参加し、2演題を発表。質疑応答を通して、海外との実りある学術的対話を実現し、国際舞台への挑戦が身近なものとなっています。

また、「チーム医療」の推進を目的に、1月には一橋講堂にて第19回ペイシェントケア学術大会を開催。「これからの未来」をテーマに、各地区から19演題が発表されるなど、地域の力が結集されました。放射線相談委員会および災害対策委員会による基調・特別講演も行われ、実務に直結した知見が共有されました。都民公開講座では、人気ドラマ「ラジエーションハウス」の企画者・五月女先生をお招きし、熱意や志の重要性を多くの会員が再認識する場になったと感じます。

教育・研修事業も精力的に実施され、告示研修は12回開催され553名が修了、統一講習会も23名が修了しました。学術セミナーでは「画像ノミカタシリーズ」を頭部・体幹部編と連続開催し、またAIの臨床応用をテーマにしたセミナーを日本放射線技術学会東京支部と共催するなど、時代に即した内容での学術的深化を図りました。

さらに、若手技師育成を目的とした「フレッシューズセミナー」には101名が参加。実技を重視した生涯教育として、X線撮影ポジショニングやCT造影理論、タスク・シフト/シェアの実践的報告など、現場に直結した内容で多くの参加者を迎えました。

災害対策委員会は「緊急被ばく医療研修会～3.11を風化させないために～」をテーマに、原発災害を想定した実技中心の研修を展開。また、地球環境保全活動として「中央区クリーンデー」や「荒川クリーンエイド2024」へのボランティア参加も行い、社会貢献活動としての存在感も高まりました。

放射線に関する広報活動としては、東京都看護協会主催行事や都内健康フェスティバルへ出展し、診療放射線技師の役割と価値を広く発信しました。さらに、各地区・支部においても、本会の方針に沿った研修会が数多く開催され、地域ごとの活動が一層活性化しています。

このように、2024年度は本会の多角的な取り組みが相互に連動し、活気と成果に満ちた一年となりました。皆さまのご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、2025年度も、都民・国民・そして会員の皆さまのために、さらに力強く事業を推進してまいります。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅱ．事業報告

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業、及び放射線関連機器の安全管理を推進する事業

1) 第19回ペイシェントケア学術大会

開催日時：2025年1月25日（土）9時30分～16時30分

開催場所：一橋大学一橋講堂 中会議室1,2,3,4室・会議室201室

大会テーマ：「これからの未来」

講師：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

日本医科大学多摩永山病院

渋川医療センター

東京大学医学部附属病院

福島県立医科大学

梅田 祐司

笹沼 和智

立木 崇文

浅野 翔太

五月女康作

参加人数：128名（診療放射線技師127名、一般・その他1名）

2) 第22回サマーセミナー

開催日時：2024年8月24日（土）14時00分～17時00分

開催場所：東京医科大学病院 教育研究棟（自主学习館）3階大教室

大会テーマ：「発見した場合に報告すべき症例 画像ノミカタシリーズ～頭部編～」

講師：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

公立福生病院

東京医科大学病院

東京医科大学病院

五島 和馬

野中 孝志

平瀬 繁男

岡本 淳一

参加人数：22名（会員22名）

3) 第22回ウインターセミナー

開催日時：2025年2月15日（土）14時00分～17時00分

開催場所：JR東京総合病院 e棟4階会議室

大会テーマ：「発見した場合に報告すべき症例 画像ノミカタシリーズ～体幹部編～」

講師：公立福生病院

北里大学北里研究所病院

昭和大学藤が丘病院

シーメンスヘルスケア株式会社

山中 真吾

尾崎 匡邦

中井 雄一

鈴木 和明

参加人数：35名（会員31名、新卒かつ新入会4名）

4) 2024年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」

(1) 診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」（第149回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：2024年6月2日（日）8時45分～17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講師：エチケット・マナー/医療コミュニケーション

医療安全対策

感染対策

被ばく低減

胸部単純写真

気管支解剖

CT装置・検査の基礎

MRI装置・検査の基礎

東京女子医科大学病院

公立福生病院

群馬パース大学

公立昭和病院

国立がん研究センター中央病院

東京臨海病院

練馬光が丘病院

東邦大学医療センター大橋病院

浅沼 雅康

鮎川 幸司

今尾 仁

圓城寺純至

鳥居 純

野口 幸作

小川 茂行

皆川 智哉

臨床検査値と画像 東京医科大学病院 岡本 淳一

参加人数：45名（会員5名、非会員40名）

(2) 診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」（第150回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）

開催日時：2024年7月7日（日）8時45分～17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー/医療コミュニケーション

医療安全対策	三郷中央総合病院	関谷 薫
感染対策	三井記念病院	増田 祥代
被ばく低減講座	東京医科大学病院	平瀬 繁男
胸部単純写真	麻生総合病院	池田 麻依
気管支解剖	順天堂大学医学部附属順天堂医院	上田 大佑
CT装置・検査の基礎	東京臨海病院	野口 幸作
MRI装置・検査の基礎	虎の門病院	川内 寛
臨床検査値と画像	東大和病院	小野 賢太
	公立福生病院	野中 孝志

参加人数：56名（会員12名、非会員44名）

5) きめこまかな生涯教育

(1) 第72回きめこまかな生涯教育

開催日時：2024年8月17日（土）15時00分～18時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「X線撮影ポジショニング演習 ―上肢／下肢―」

講 師：城西放射線専門学校

武蔵村山病院

順天堂大学医学部附属順天堂医院

参加人数：19名（会員19名）

市川 重司

森 剛

上田 大佑

6) 第24回（公社）東京都診療放射線技師会・（公社）日本放射線技術学会東京支部合同学術講演会

開催日時：2024年12月14日（土）15時00分～17時30分

開催場所：駒澤大学 駒沢キャンパス 3号館207教場（種月館）

テ ー マ：「AIは「適」か「見方」か？」

「富士フイルムのモダリティ搭載AIについて」

講 師：富士フイルムメディカル株式会社

「一般撮影におけるAI技術の潜在能力」

講 師：中央医療技術専門学校

「AIとの付き合い方―CT再構成に焦点を当てて―」

講 師：順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科

「AIが切り開くMRIの未来：診断精度向上と時間短縮への挑戦」

講 師：慶應義塾大学病院

参加人数：28名（会員20名、支部のみ会員5名、学生・一般3名）

坂本 真俊

田口 好晃

堀 拳輔

上田 亮

7) 日暮里塾ワンコインセミナー

(1) 第149回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシューズセミナー同時開催）

開催日時：2024年6月2日（日）8時45分～17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：2024年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」に記載

参加人数：45名（会員5名、非会員40名）

(2) 第150回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシューズセミナー同時開催）

開催日時：2024年7月7日（日）8時45分～17時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
講 師：2024年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」に記載
参加人数：56名（会員12名、非会員44名）

(3) 第151回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2024年9月19日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「基本を振り返る—散乱線除去用グリッド—」

講 師：株式会社三田屋製作所 技術営業部長

横内 悟朗

参加人数：32名（会員15名、非会員1名、新卒かつ新入会5名、学生11名）

(4) 第152回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2024年10月17日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「基本を振り返る—散乱線補正処理（仮想グリッド）—」

講 師：富士フイルムメディカル株式会社

伊藤 大樹

参加人数：20名（会員14名、非会員1名、新入会5名）

(5) 第153回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2024年11月14日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「基本を振り返る—Exposure Index（EI値）—」

講 師：東海大学八王子病院

由地良太郎

参加人数：33名（会員27名、非会員4名、新卒かつ新入会2名）

(6) 第154回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2024年11月27日（水）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「ベッドサイドモニターの取り扱いから心電図の理解へ」

講 師：東京医科大学病院 中央検査部

境田 智子

フクダ電子工業株式会社

小林 直人

参加人数：16名（会員14名、新卒かつ新入会2名）

(7) 第155回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2025年1月23日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「基本を振り返る—CT造影検査における造影理論—」

講 師：帝京大学

小林 隆幸

参加人数：27名（会員19名、非会員2名、新入会6名）

(8) 第156回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2025年2月13日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「基本を振り返る—DICOMって？—」

講 師：国際医療センター国府台病院

宇津野俊充

参加人数：13名（会員12名、新入会1名）

(9) 第157回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2025年2月14日（金）18時30分～20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ ー マ：「学術委員が選んだ発表演題」

講 師：1. 深層学習を用いたデノイズ処理によるSNRの基礎的検討

帝京大学医学部附属病院

三田奈緒子

2. CardioMUSk法を用いたTc-99m心筋血流SPECT検査における従来法との比較

公立福生病院

城尾 俊

3. 当センターにおける画像等手術支援の算定漏れを防ぐ取り組み

東京都立多摩総合医療センター

原田 啓佑

4. 70kVおよびdeep learning応用画像再構成を用いた低リスク新生児CT撮影の検討
慶應義塾大学病院 安楽 敬介
5. 新生児CT検査におけるdeep learning応用画像再構成法のdisplay field of view依存性：
Hybrid Iterative reconstructionとの比較
慶應義塾大学病院 南島 一也
6. ポータルサイトを活用した新人教育プログラムの再構築
日本大学医学部附属板橋病院 袴塚 俊和
7. 撮影法および再構成法による小児頭部CT撮影の被ばく線量低減可能性の検討
東邦大学医療センター大橋病院 佐藤野々花
8. Custom support structure機能を用いた2種類の患者固定具がVMAT治療計画に与える影響
東邦大学医療センター大橋病院 志田 晃一

参加人数：35名（会員34名、非会員1名）

(10) 第158回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：2025年3月15日（土）15時00分～18時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「緊急企画 タスク・シフト/シェア～現場からの報告～」

講師：同愛記念病院

JCHO東京山手メディカルセンター

かわぐち心臓呼吸器病院

武蔵野徳洲会病院

東京臨海病院

順天堂大学医学部附属順天堂医院

岩崎 正浩

神山 和明

竹本 直哉

原 基壺

野口 幸作

木暮 陽介

参加人数：42名（会員39名、学生3名）

8) 支部研修会

(1) 城北支部研修会

開催日時：2024年11月22日（金）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（Web開催）

テーマ：「診療放射線技師の災害医療支援活動 令和6年能登半島地震 トルコ・シリア地震」

講師：日本医科大学付属病院

平井 国雄

参加人数：42名（会員41名、非会員1名）

(2) 城東支部研修会

開催日時：2025年1月16日（木）19時00分～20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「ご存じですか？ 担当した検査の診療報酬や保険点数を」

講師：東京大学医学部附属病院 放射線部

鈴木 雄一

参加人数：68名（会員66名、非会員2名）

(3) 城南支部研修会

開催日時：2025年2月1日（土）15時00分～17時30分

開催場所：東邦大学医療センター大森病院 臨床講堂

テーマ：「明日から使いたいCT/MRI撮像の工夫」

講師：社会社団法人財団 石心会 川崎幸病院

中 孝文

石田 和史

参加人数：26名（会員25名、非会員1名）

(4) 多摩支部研修会

開催日時：2025年2月27日（木）19時00分～20時00分

開催場所：Web配信

テーマ：「薬剤師に聞く！ 薬剤と放射線診断の関わり」

講師：公立昭和病院

前田 匡輝

参加人数：80名（会員73名、非会員7名）

(5) 城西支部研修会

開催日時：2025年3月7日（金）19時00分－20時30分

開催場所：Web開催

テーマ：「診療放射線技師として必要な検査データの判読法」～画像診断に必要な臨床検査データを読み解く～

講師：社会医療法人財団 聖フランシスコ会 姫路メディカルシミュレーションセンターひめマリア
田中 宏治

参加人数：90名（会員82名、非会員8名）

9) 地区研修会

(1) 第1地区研修会

開催日時：2024年6月21日（金）18時30分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「医用モニタの性能と品質管理の必要性」

講師：EIZOサポートネットワーク株式会社 嘉陽 浩和

参加人数：12名（会員12名）

(2) 第5地区研修会

開催日時：2024年11月29日（金）19時00分－20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「X線検査時の意思疎通の難しさ ～多様性の時代だからこそ支援について考える～」

講師：株式会社アイエスゲート・シニアメディカルフェロー 宮田 充

参加人数：39名（会員37名、非会員2名）

(3) 第3地区研修会

開催日時：2024年12月6日（金）19時00分－20時30分

開催場所：国立国際医療研究センター病院 集団指導室

テーマ：「学ぼう！ 肝臓疾患（肝臓がんを中心に）」～各モダリティのアプローチ～」

講師：国立がん研究センター東病院 放射線技術部 若松 和行
東京女子医科大学病院 中央放射線部 西村 恭紀
東京医科大学病院 放射線部 岡本 淳一
慶應義塾大学病院 放射線技術室 木津 啓介

参加人数：51名（会員46名、非会員5名）

(4) 第13地区研修会

開催日時：2025年1月24日（金）19時00分－20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（Web開催）

テーマ：「救急領域における画像ワークステーションと考え方 ～使えるものは何でも使う！～」

講師：杏林大学医学部附属病院 放射線部 山口 隼平

参加人数：60名（会員59名、非会員1名）

(5) 第4地区研修会

開催日時：2025年2月4日（火）19時00分－20時30分

開催場所：東京慈恵会医科大学附属病院 南講堂

テーマ：「検査部門の患者接遇に重要な事 ～接遇の質を高める具体的な方法とは～」

講師：オフィスプレイズ代表 株式会社シャイニング チーフ講師 目賀田美奈子

参加人数：47名（会員39名、新卒かつ新入会2名、他職種5名、一般・その他1名）

(6) 第6地区研修会

開催日時：2025年2月7日（金）19時00分－20時40分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センターおよびWeb開催

テーマ：「初学者のための医療情報について」

講師：帝京大学医学部附属病院 福田 一志
日本医科大学附属病院 有賀 大樹

参加人数：41名（会員39名、非会員2名）

(7) 第12地区研修会

開催日時：2025年2月20日（木）19時00分～20時00分

開催場所：Web配信

テーマ：「産業カウンセラーを目指し学んだ診療放射線技師に聞く！ 放射線被ばく相談と患者接遇に活かすために必要な傾聴スキルとは？」

講師：健診会 東京メディカルクリニック

荒木 智一

参加人数：70名（会員63名、非会員7名）

(8) 第16地区研修会

開催日時：2025年2月21日（金）19時00分～20時30分

開催場所：Web配信

テーマ：「診療放射線技師に必要な医学知識 ～学校では習わない診療概論～」

講師：東京健康科学大学ベトナム

工藤 年男

参加人数：76名（会員72名、非会員4名）

(9) 第9地区研修会

開催日時：2025年2月26日（水）19時00分～20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（Web開催）

テーマ：「知って得する画像のトリビア ～正常変異やアーチファクト、撮影のコツを中心に～」

講師：東京都健康長寿医療センター

石田 奨

健診会 東京メディカルクリニック

荒木 智一

参加人数：56名（会員51名、非会員4名、他職種1名）

(10) 第2地区研修会

開催日時：2025年2月28日（金）19時00分～20時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（Web開催）

テーマ：「変形可能！ 最新乳房ファントム 『Comp-AY型（Compressible Mammography Phantom）』の紹介」

講師：国立がん研究センター東病院 放射線技術部

池野 薫

参加人数：20名（会員19名、新卒かつ新入会1名）

(11) 第15地区研修会

開催日時：2025年3月3日（月）19時00分～20時40分

開催場所：高津市民館 視聴覚室

テーマ：「線量管理ソフトとは？ 基礎から解説」

講師：株式会社ジェイマックスシステム

伊達 大輔

富士フイルムメディカル株式会社

中野 伸哉

帝京大学医学部附属溝口病院

西澤健太郎

参加人数：25名（会員21名、非会員3名、一般・その他1名）

(12) 第8地区研修会

開催日時：2025年3月13日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東邦大学医療センター大森病院 臨床講堂

テーマ：「あなたが定めた照射野のその先で」

講師：杏林大学 保健学部 診療放射線学科

石川 純也

参加人数：24名（会員24名）

(13) 第11地区研修会

開催日時：2025年3月14日（金）18時30分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター（Web開催）

テーマ：「タスク・シフト/シェアと診療放射線技師の需給予測」

講師：東京医療保険大学大学院 看護学研究科

小野 孝二

参加人数：43名（会員38名、非会員5名）

10) ボランティア活動（地球環境保全活動）

(1) 中央区クリーンデー（中央区民・事業所による中央区内一斉清掃活動）

開催日時：2024年5月26日（日）9時00分－10時30分

活動場所：中央区保健所周辺

参加人数：15名（会員12名、新卒かつ新入会3名）

（2）地球環境保全活動 荒川河川敷清掃活動「荒川クリーンエイド2024」

開催日時：2024年10月27日（日）10時00分－12時00分

活動場所：北区 荒川岩淵関緑地

参加人数：14名（会員9名、一般5名）

11) 災害対策研修会およびサーベイメータ確認校正

（1）2024年度第1回災害対策研修会

開催日時：2025年2月11日（火）13時00分－16時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーマ：「緊急被ばく医療研修会 ～3.11を風化させないために～」

講師：災害対策委員会委員

武田 聡司・金子 貴之・森屋 和也

参加人数：17名（会員15名、新卒新入会2名）

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

各健康フェスティバルに参加出展

（1）第22回看護フェスタ

日時：2024年5月18日（土）12時00分－16時00分

会場：東京都看護協会 会館

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：126名（会員8名、非会員118名）

（2）第47回練馬まつり

日時：2024年10月20日（日）10時00分－15時00分

会場：開進第二中学校校庭・南町小学校校庭

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：218名（会員16名、非会員202名）

（3）中央区健康福祉まつり2024

日時：2024年10月27日（日）10時00分－15時00分

会場：中央区保健所・福祉センター

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：275名（会員13名、一般262名）

（4）OTAふれあいフェスタ2024

日時：2024年11月2日（土）－3日（日）10時00分－15時00分

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動・無料骨密度測定

来場者：515名（会員32名、非会員483名）

（5）第40回東村山市民健康のつどい

日時：2024年11月9日（土）－10日（日）10時00分－15時30分

会場：東村山市役所いきいきプラザ2階

内容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：147名（会員15名、非会員132名）

3. 医療放射線の安全管理および放射線関連機器の安全管理を推進する事業

日暮里ワンコインセミナーにて各種関連メーカーに講演してもらい、放射線関連機器の日常点検などの安全管理に関する知識の普及とフィードバックを行い、もって東京都民の保健衛生向上に寄与した。

4. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

本会では関連機器団体との懇親と調和を目的として、“2024年新春のつどい”を開催した。

開催日：2025年1月10日（金）19時00分－20時30分

会 場：アートホテル日暮里ラングウッド（荒川区日暮里）

参 加 者：116名（会員61名、新卒かつ新入会6名、業界30名、来賓12名、招待7名）

公益社団法人日本診療放射線技師会との連携強調を目的とした基礎技術講習「一般撮影」を例年開催していたが、講師および会場の調整がつかなかったため開催中止とした。

公益社団法人日本診療放射線技師会との連携強調を目的とした業務拡大に伴う統一講習会は2024年12月22日（日）に開催した。

5. 学術誌の刊行

放射線技術関連学術雑誌「東京放射線」（月刊）を発行し、診療放射線技師・エックス線技師へ有償にて配布、放射線技術・学術の向上ならびに職業倫理の高揚を図った。また、全国の診療放射線技師養成校・放射線関連機関・団体および国立国会図書館ならびに放射線技師教育関係、各都道府県技師会に寄贈した。

誌名「東京放射線」月刊 昭和37年12月13日第三種郵便物認可

	発行状況	ページ数	発行年月日
第71巻	第4号（通巻826号）	34	2024.4.1
	第5号（通巻827号）	48	5.1
	第6号（通巻828号）	64	6.1
	第7号（通巻829号）	44	7.1
	第8号（通巻830号）	44	9.1
	第9号（通巻831号）	40	10.1
	第10号（通巻832号）	36	11.1
	第11号（通巻833号）	60	12.1
第72巻	第1号（通巻834号）	60	2025.1.1
	第2号（通巻835号）	56	2.1
	第3号（通巻836号）	36	3.1

主な掲載記事

1) 巻頭言	11回
2) 東放技ニュース	12回
3) 行政まつりに関する記事	8回
4) 定期総会議事録	1回
5) 誌上講座〔消化管造影検査〕	3回
6) 誌上講座〔核医学治療 Update〕	5回
7) 誌上講座〔SR推進委員会 座談会〕	4回
8) 学術奨励賞報告	1回
9) 学術研修会・きめこまかな生涯教育等に関する記事	5回
10) 支部・地区活動に関する記事	11回
11) 表彰者に関する報告	3回
12) 調査アンケートに関する報告	2回
13) 国際活動及び学術交流に関する報告	6回
14) パイプライン	18回

その他、会員からの寄稿文など多数掲載

主な贈呈先

東京都総務局行政指導課、東京都衛生局医務部医務課、東京都郵政局郵政部事業課第二業務課、国立国会図書館、東京都立大学図書館、東京歯科大学図書館、慶応大学医学情報センター、駒澤大学図書館、株式会社アンダーライン、日本科学技術情報センター、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本放射線技術学会、各道府県放射線技師会、全国診療放射線技師養成機関など

6. その他、この法人の目的達成に必要な事業

- 1) 診療放射線技師の生涯教育
フレッシュャーズセミナーの開催および告示研修を開催した。またこれらを通じて入会促進に努めた。
- 2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会
本年度はMRI集中講習会を3月に開催した。
- 3) 定款諸規程の現状組織運営に適した修正作業
定款諸規程等検討委員会を開催し、修正作業を行った
- 4) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動、雇用促進と確保
次年度入会促進委員会設置に向けた活動を開始した。また採用情報を掲載することで雇用の促進を行った。
- 5) 叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都知事表彰などへの申請、本会における規定の会員表彰
例年通りに申請および表彰を行った。
- 6) 地球環境保全活動の推進（地域の清掃活動などへに参加）、禁煙運動促進と健康普及の推進
例年通りに申請および表彰を行った。

Ⅲ. 活動報告

1. 会長・副会長・専門部委員

【2024年4月】

- 1日（月）：事務所作業（年度末会員チェック）／渉外事務作業
- 3日（水）：日本医療科学大学入学式／事務所作業
- 4日（木）：第1回理事会（Web開催）
- 5日（金）：城西放射線技術専門学校入学式
- 6日（土）：経理3月分入力作業
- 8日（月）：東京電子専門学校入学式／期末監査準備／事務所作業（告示研修物品チェック）／2024年5月号初校校正
- 9日（火）：第1回編集委員会（Web開催）／事務所作業（告示研修物品チェック）
- 10日（水）：第1回総会運営委員会（Web開催）／第1回国際委員会（Web開催）／渉外事務作業
- 12日（金）：期末監査準備
- 14日（日）：期末監査準備
- 15日（月）：事務所作業
- 16日（火）：第1回入会促進委員会（Web開催）／事務所作業
- 17日（水）：第1回運営幹事会（Web開催）
- 18日（木）：第1回厚生調査委員会／4地区委員会／2024年5月号青焼き校正／第1回情報委員会
- 19日（金）：第3回選挙管理委員会（Web開催）
- 20日（土）：渉外事務作業／第1回学術委員会（Web開催）
- 22日（月）：第2回国際委員会（Web開催）
- 23日（火）：期末監査／消防訓練／第22回看護フェスタ事前調整会
- 25日（木）：第1回専門部委員会（Web開催）
- 29日（月）：経理事務作業／事務所作業

【2024年5月】

- 1日（水）：事務所作業
- 2日（木）：第2回理事会（Web開催）
- 4日（土）：渉外事務作業
- 5日（日）：第22回看護フェスタ備品準備
- 7日（火）：2024年6月号初校校正
- 8日（水）：東京支部への総会出席依頼状作成／第2回学術委員会（Web開催）
- 9日（木）：日本診療放射線技師会学生向け告示研修説明会（Web開催）
- 10日（金）：第2回経理委員会（Web開催）
- 11日（土）：フレッシュアーズセミナー依頼状作成／公文書番号発行（渉外）／渉外事務作業
- 13日（月）：第3回国際委員会（Web開催）

- 14日（火）：第2回編集委員会（Web開催）
- 15日（水）：第2回運営幹事会（Web開催）
- 16日（木）：第4地区委員会
- 17日（金）：東京放射線治療技術研究会研修センター対応
- 18日（土）：第22回看護フェスタ／東京支部春期学術大会／サマーセミナー打合せ
- 19日（日）：渉外事務作業
- 20日（月）：総会表彰副賞準備／第1回放射線相談委員会／2024年6月号青焼き校正／第3地区委員会／第2回厚生調査委員会
- 21日（火）：日本放射線技術学会東京支部合同会議（Web開催）／東京支部との合同学術大会打合せ／庶務事務作業
- 23日（木）：第2回情報委員会（Web開催）／事務所作業（告示研修準備作業）／第22回看護フェスタ備品整理
- 24日（金）：事務所作業（告示研修準備作業）
- 25日（土）：第1回告示研修（駒澤大学）
- 26日（日）：第2回告示研修（駒澤大学）／中央区クリーンデーおよび備品搬送
- 27日（月）：事務所作業（告示研修後処理作業）
- 28日（火）：事務所作業
- 29日（水）：経理事務作業
- 30日（木）：第1回渉外委員会
- 31日（金）：第2回専門部委員会（Web開催）

【2024年6月】

- 2日（日）：2024年度フレッシュアーズセミナー／第149回日暮里塾ワンコインセミナー
- 3日（月）：事務所作業（フレッシュアーズ片付け）／第1回災害対策委員会（Web開催）
- 4日（火）：第4回国際委員会（Web開催）／2024年7・8月合併号初校校正／渉外事務作業
- 5日（水）：事務所作業（総会準備）
- 6日（木）：第3回理事会（Web開催）／JART総会代議員大会
- 7日（金）：第76回総会打ち合わせ／事務所作業（総会準備）
- 8日（土）：東京都診療放射線技師会 第76回定期総会／第4回理事会
- 10日（月）：ラジエーション議連勉強会（衆議院第一議員会館）／事務所作業（定期総会片付け）／庶務事務作業（会員情報提供作業）／フレッシュアーズ案内発送作業／フレッシュアーズセミナーアンケート集計作業・結果報告／きめこまかな生涯教育打ち合わせ／渉外事務作業
- 11日（火）：第3回編集委員会（Web開催）／事務所作業（告示研修処理）／第3回厚生調査

委員会（メール）

12日（水）：第3回学術委員会（Web開催）

13日（木）：第1回教育・入会促進委員会合同会議（Web開催）

14日（金）：東京放射線治療技術研究会研修センター対応

15日（土）：日本診療放射線技師会第87回定時総会（Web開催）

16日（日）：渉外事務作業

17日（月）：「早期認知症発見勉強会」（衆議院第一議員会館）／事務作業／経理入力業務

18日（火）：第3回経理委員会／2024年7・8月合併号青焼き校正

19日（水）：第3回運営幹事会（Web開催）

21日（金）：第3回情報委員会（Web開催）

22日（土）：ステーションプラザタワー総会出席／渉外事務作業

25日（火）：入会促進委員会

26日（水）：第1回渉外委員会（Web開催）

27日（木）：第3回専門部委員会

28日（金）：南関東・北関東地域合同会議（宇都宮）／2024年度関東甲信越診療放射線技師学術大会拡大役員会／ソウル特別市放射線士会（SRTA）交流／第6地区委員会・城北支部委員会（Web開催）

29日（土）：2024年度関東甲信越学術大会／ソウル特別市放射線士会（SRTA）交流

30日（日）：2024年度関東甲信越学術大会／ソウル特別市放射線士会（SRTA）交流

【2024年7月】

1日（月）：事務所作業（NOC＋フレッシュャーズ準備）

4日（木）：第5回理事会（Web開催）

5日（金）：事務所作業（NOC＋フレッシュャーズ準備）

6日（土）：経理入力作業

7日（日）：2024年度フレッシュャーズセミナー／第150回日暮里塾ワンコインセミナー

8日（月）：事務所作業（NOC＋フレッシュャーズ後処理）

9日（火）：第4回入会促進委員会（Web）

10日（水）：事務所作業（NOC＋フレッシュャーズ後処理）／第4回学術委員会（Web）

11日（木）：第4回厚生調査委員会（Web）

12日（金）：第23回メディカルマネジメント研修会

13日（土）：経理入力作業

14日（日）：JART全国地区会長会議（Web）

15日（月）：セミナーアンケート集計・報告

16日（火）：三役会議／事務所作業

17日（水）：第4回運営幹事会／第2回災害対策委員会（Web）

18日（木）：事務所作業／第6地区委員会（Web）

19日（金）：東京放射線治療技術研究会研修センター対応／事務所作業（告示研修準備作業）

20日（土）：第3回告示研修（都立大学）

21日（日）：第4回告示研修（都立大学）

22日（月）：事務所作業（告示研修後処理）／メディカルマネジメント講習会アンケート集計・解答

23日（火）：渉外事務作業

24日（水）：合同学術講演会準備会議（Web）

25日（木）：第1回教育委員会（Web）

27日（土）：地区対抗親睦ボウリング大会

30日（火）：第2回渉外委員会（Web開催）

31日（水）：第4回情報委員会／渉外事務作業

【2024年8月】

3日（土）：経理入力作業

5日（月）：2025年度関東甲信越学術大会会議（Web）／第4回経理委員会（メール会議）／2024年9月号初校

6日（火）：事務所作業／第4回編集委員会（Web）

8日（木）：事務所作業／学生向け告示研修（駒澤大学）

9日（金）：学生向け告示研修（駒澤大学）

10日（土）：役員研修会（Web）／ステーションプラザ説明会

13日（火）：第22回サマーセミナー打ち合わせ

14日（水）：渉外事務作業

15日（木）：事務所作業

16日（金）：学生向け告示研修（杏林大学）

17日（土）：第72回きめこまかな生涯教育／2024年9月号三校

19日（月）：2024年9月号青焼き校正／第5回厚生調査委員会（メール）

20日（火）：第5回入会促進委員会（Web）

21日（水）：第5回運営幹事会（Web）

22日（木）：第5回情報委員会

23日（金）：東京放射線治療技術研究会研修センター対応

24日（土）：第22回サマーセミナー／経理入力作業

29日（木）：第4回専門部委員会（Web）

31日（土）：学生向け告示研修（杏林大学）

【2024年9月】

1日（日）：告示研修（城西放射線技術専門学校）

3日（火）：第73回きめこまやかな生涯教育アンケート実施

4日（水）：2024年度第1回定款諸規程等検討委員会

(Web開催)

5日(木) : 第6回理事会 (Web開催)

6日(金) : 第1回広報委員会

7日(土) : 第73回きめこまかな生涯教育／経理入力作業

9日(月) : 教育委員会 (Web開催)／第3回災害対策委員会／2024年10月号初校校正

10日(火) : 第5回編集委員会／学生向け告示研修(都立大学)

11日(水) : 第5回国際委員会 (Web開催)／第5回学術委員会 (Web開催)／事務所作業／学生向け告示研修(都立大学)

12日(木) : 第2回三役会 (Web開催)／学生向け告示研修(順天堂大学)

13日(金) : 2024年10月号青焼き校正／学生向け告示研修(順天堂大学)／渉外事務作業

14日(土) : ステーションプラザタワー臨時総会出席／第14地区情報交換会

15日(日) : 学生向け告示研修(中央医療技術専門学校／東京電子専門学校)／経理事務作業／第73回きめこまやかな生涯教育アンケート結果報告／渉外事務作業

17日(火) : 第151回日暮里塾ワンコインセミナー準備／学生向け告示研修(順天堂大学)

18日(水) : 第6回運営幹事会 (Web開催)／第6回厚生調査委員会 (Web開催)／第6回情報委員会 (Web開催)／第47回練馬まつり出展団体説明会 (Web開催)

19日(木) : 第151回日暮里塾ワンコインセミナー／第5回経理委員会 (Web開催)／事務所作業(告示研修の準備作業)／慶應大学病院視察／第5回経理委員会 (Web開催)／第5回第6地区委員会 (Web開催)

20日(金) : 合同学術講演会東京支部合同会議 (Web開催)

21日(土) : 経理事務作業

22日(日) : 第5回告示研修(三鷹産業プラザ)

23日(月) : 第6回告示研修(三鷹産業プラザ)／経理事務作業

24日(火) : 2024年度第1回表彰委員会

25日(水) : 荒川消防署へ書類提出／事務所作業(告示研修の後処理作業)

26日(木) : 第5回専門部委員会 (Web開催)

【2024年10月】

1日(火) : 事務所作業

3日(木) : 第7回理事会 (Web開催)

4日(金) : 経理入力業務

5日(土) : 経理事務作業

7日(月) : 2024年11月号初校校正

8日(火) : 第6回編集委員会 (Web開催)／事務所作業

9日(水) : 第6回学術委員会 (Web開催)／第2回総務委員会

10日(木) : 第3回教育委員会 (Web開催)／事務所作業

11日(金) : 第1回庶務委員会／第7回厚生調査委員会 (Web開催)／第6回入会促進委員会 (Web開催)／第2回広報委員会

15日(火) : 事務所作業

16日(水) : 第7回運営幹事会 (Web開催)／第6回経理委員会／OTAフェスタ事前説明会(平和の森公園)

17日(木) : 第152回日暮里塾ワンコインセミナー／第6回第6地区委員会 (Web開催)／渉外事務作業

18日(金) : 2024年11月号青焼き校正／中間監査準備

19日(土) : 経理事務作業

20日(日) : 第47回練馬まつり

21日(月) : 第7回情報委員会 (Web開催)／書類整理(中間監査用)

22日(火) : 2024年度中間監査／ペイシェントケア学術大会打合せ

24日(木) : ペイシェントケア学術大会打合せ／第3回広報委員会

25日(金) : 事務所作業

27日(日) : 荒川クリーンエイド／中央区健康福祉まつり2024

28日(月) : 第6回専門部委員会 (Web開催)

29日(火) : 第2回定款諸規程等検討委員会 (Web開催)

31日(木) : 第1回JCRTM参加

【2024年11月】

1日(金) : 第1回日本放射線医療技術学術大会

2日(土) : 第1回日本放射線医療技術学術大会／大田ふれあいフェスタ2024／渉外事務作業

3日(日) : 第1回日本放射線医療技術学術大会／大田ふれあいフェスタ2024

4日(月) : 渉外事務作業

6日(水) : 第3回渉外委員会 (Web開催)／事務所作業(告示の準備作業)

7日(木) : 第8回理事会 (Web開催)

8日(金) : 第6回国際委員会 (Web開催)

9日(土) : 第7回告示研修(帝京大学)／第40回東村山市民健康のつどい2024

10日(日) : 第8回告示研修(帝京大学)／経理入力業務／第40回東村山市民健康のつどい2024

11日(月) : 経理事務作業確認／事務所作業(告示の

後処理)／2024年12月号初校校正／第4回教育委員会(Web開催)／第4回災害対策委員会(Web開催)

12日(火)：第7回編集委員会(Web開催)

13日(水)：第7回学術委員会(Web開催)

14日(木)：第153回日暮里塾ワンコインセミナー

16日(土)：長野県診療放射線技師会創立75周年記念式典

17日(日)：事務所作業／渉外事務作業

18日(月)：第7回経理委員会／事務所作業／ペイシエントケア学術大会打合せ／第8回情報委員会(Web開催)

19日(火)：2024年11月号青焼き校正／第8回厚生調査委員会(Web開催)／ペイシエントケア学術大会打合せ

20日(水)：第8回運営幹事会(Web開催)

21日(木)：第6回第6地区委員会(Web開催)

22日(金)：2024年度城北支部研修会(Web開催)／城北支部研修会(Web開催)

23日(土)：合同学術講演会学術大会打合せ

24日(日)：東京電子専門学校創立55周年記念式典／2025年新春座談会収録準備

25日(月)：2025年新春座談会

27日(水)：第154回日暮里塾ワンコインセミナー

28日(木)：第7回専門部委員会(Web開催)

29日(金)：第5地区研修会(Web開催)

【2024年12月】

2日(月)：放射線相談委員会／第9回厚生調査委員会(Web開催)

4日(水)：事務所作業

5日(木)：第9回理事会(Web開催)

6日(金)：第3地区研修会／東京都国民健康保険団体連合会訪問

7日(土)：経理業務

8日(日)：事務所作業／渉外事務作業

9日(月)：2025年1月号初校校正／第8回経理委員会(Web開催)／渉外事務作業

10日(火)：第8回編集委員会(Web開催)／事務所作業

11日(水)：引地事務局員ヒアリング／経理事務作業

13日(金)：第5回災害対策委員会

14日(土)：第24回合同学術講演会

16日(月)：第8回入会促進委員会(Web開催)／事務所作業(統一講習会準備)

17日(火)：2025年1月号青焼き校正／庶務作業(会員情報提供申請書作業)

18日(水)：第9回運営幹事会(Web開催)

19日(木)：第5回教育委員会(Web開催)／第8回第6地区委員会(Web開催)

20日(金)：第8回学術委員会(Web開催)／第9回情報委員会(Web開催)

21日(土)：新春のつどい打ち合わせ／業務拡大に伴う統一講習会

22日(日)：業務拡大に伴う統一講習会／経理業務

25日(水)：第19回ペイシエントケア学術大会打合せ

26日(木)：第8専門部委員会(Web開催)

27日(金)：事務所納め

28日(土)：第2回庶務委員会

【2025年1月】

3日(金)：経理業務

4日(土)：経理業務

5日(日)：経理事務作業

6日(月)：ワンコインセミナーアンケート準備

7日(火)：東京NW会議(Web開催)

8日(水)：第9回学術委員会(Web開催)／事務所作業／第6地区委員会(Web開催)

9日(木)：第10回理事会(Web開催)

10日(金)：2025年新春のつどい

11日(土)：第9回告示研修(国立がん研究センター中央病院)／2025年2月号初校校正

12日(日)：第10回告示研修(国立がん研究センター中央病院)

13日(月)：事務所作業(告示研修後処理)

14日(火)：第9回編集委員会(Web開催)／経理業務

15日(水)：第10回運営幹事会(Web開催)／第6回災害対策委員会(Web開催)

16日(木)：2024年度城東支部研修会(Web開催)／第6回教育委員会(Web開催)

17日(金)：ペイシエントケア学術大会アンケート準備

18日(土)：2025年2月号青焼き校正／第19回ペイシエントケア学術大会打合せ

20日(月)：経理業務／第6地区委員会(Web開催)

21日(火)：「東京放射線」2025年度作成契約書の確認(四谷監査法人訪問)／第9回経理委員会／第10回厚生調査委員会

22日(水)：総会運営委員会／ペイシエントケア学術大会準備

23日(木)：第155回日暮里塾ワンコインセミナー

24日(金)：第13地区研修会

25日(土)：第19回ペイシエントケア学術大会

26日(日)：城北支部研修会(Web開催)／渉外事務作業

28日(火)：事務所作業

30日(木)：第9回専門部委員会(Web開催)

31日(金)：東京都臨床検査技師会／事務所作業(告示研修準備作業)

【2025年2月】

- 1日（土）：第11回告示研修（慶應大学病院）／城南支部研修会／渉外事務作業
- 2日（日）：第12回告示研修（慶應大学病院）／渉外事務作業
- 4日（火）：第4地区研修
- 5日（水）：事務所作業（告示後処理）
- 6日（木）：第11回理事会（Web開催）
- 7日（金）：第6地区研修会（Web開催）／第6地区委員会
- 8日（土）：第77回臨時総会（Web開催）
- 9日（日）：南関東地域協議会第2回拡大役員会／渉外事務作業
- 10日（月）：第7回国際委員会（Web開催）／第9回入会促進委員会（Web開催）
- 11日（火）：第1回災害対策研修会／2025年3月号初校校正
- 12日（水）：第11回編集委員会（Web開催）
- 13日（木）：第156回日暮里塾ワンコインセミナー
- 14日（金）：第157回日暮里塾ワンコインセミナー（Web開催）
- 15日（土）：令和6年度ウインターセミナー／2025年3月号青焼き校正
- 17日（月）：第10回学術委員会（Web開催）／第11回厚生調査委員会／事務所作業
- 18日（火）：事務所カギ交換、スベアキー対応／第10回経理委員会／第6地区委員会
- 19日（水）：第11回運営幹事会（Web開催）
- 20日（木）：第12地区研修会（Web開催）
- 21日（金）：第16地区研修会（Web開催）
- 22日（土）：告示研修（千葉県、国際医療福祉大学成田キャンパス）／経理確認事務作業
- 23日（日）：告示研修（千葉県、国際医療福祉大学成田キャンパス）
- 25日（火）：第10回専門部委員会（Web開催）
- 26日（水）：第9地区研修会（Web開催）／第10回情報委員会（Web開催）
- 27日（木）：多摩支部研修会（Web開催）／第7回教育委員会（Web開催）
- 28日（金）：第64回多摩診療放射線技師連合会総会・学会／第2地区研修会（Web開催）

【2025年3月】

- 2日（日）：第13回MRI集中講習会
- 3日（月）：第15地区研修会
- 4日（火）：第8回国際委員会（Web開催）／事務所作業
- 5日（水）：篠原顧問叙勲祝賀会準備会議／第11回学術委員会（Web開催）
- 6日（木）：第12回理事会（Web開催）

- 7日（金）：城西放射線技術専門学校卒業式／城西支部研修会（Web開催）
- 8日（土）：第158回ワンコインセミナーアンケート準備
- 10日（月）：中央医療技術専門学校卒業式／第2回表彰委員会（Web開催）
- 11日（火）：第12回編集委員会（Web開催）／事務所作業
- 12日（水）：経理業務
- 13日（木）：事務所作業
- 14日（金）：第11地区研修会（Web開催）／2025年4月号青焼き校正／渉外事務作業
- 15日（土）：第158回日暮里塾ワンコインセミナー
- 17日（月）：東京電子専門学校卒業式／第11回情報委員会（Web開催）／第8回教育委員会
- 18日（火）：第12回厚生調査委員会（Web開催）
- 19日（水）：第3回総務委員会／第11回経理委員会
- 20日（木）：ソウル市放射線士会学術大会、学術交流（SRTA）
- 21日（金）：ソウル市放射線士会学術大会、学術交流（SRTA）／第12回学術委員会（メール会議）
- 22日（土）：ソウル市放射線士会学術大会、学術交流（SRTA）
- 23日（日）：ソウル市放射線士会学術大会、学術交流（SRTA）
- 24日（月）：第3回表彰委員会メール会議
- 25日（火）：第12回運営幹事会（Web開催）
- 27日（木）：第11回専門部委員会（Web開催）
- 31日（月）：事務所作業

2. 各地区共通活動

総会・研修会・生涯教育・学術大会・スポーツ大会などの東放技主催事業への協力。会員増員への啓発活動、会員名簿のメンテナンス、東放技会と会員間の案内活動などとその活動報告

3. 地区活動報告

【第1地区】

- ◇地区委員会開催12回（内メール会議1回）
- ◇城東支部研修会 2025年1月16日（木）
参加人数：会員66名、非会員2名
- ◇中央区健康福祉まつり2024
2024年10月27日（日）
参加人数：会員13名、非会員262名
- ◇地区研修会 2024年6月21日（金）
参加人数：会員12名

【第2地区】

- ◇地区委員会開催11回（内メール会議9回）

◇城東支部研修会 2025年1月16日(木)
参加人数：会員66名、非会員2名

◇中央区健康福祉まつり2024
2024年10月27日(日)
参加人数：会員13名、非会員262名

◇地区研修会 2025年2月28日(金)
参加人数：会員19名、新卒かつ新入会1名

◇クリーンデー 2024年5月26日(日)
参加人数：会員12名、新卒かつ新入会3名

【第3地区】

◇地区委員会開催11回(内メール会議2回)

◇城西支部研修会 2025年3月7日(金)
参加人数：会員82名、非会員8名

◇地区研修会 2024年12月6日(金)
会員46名、非会員5名

【第4地区】

◇地区委員会開催12回(内メール会議2回)

◇城南支部研修会 2025年2月1日(土)
参加人数：会員25名、非会員1名

◇若手交流会 2024年7月11日(木)
参加人数：会員44名

◇地区研修会 2025年2月4日(金)
会員39名、新卒かつ新入会2名、他職種5名、一般1名

◇OTAふれあいフェスタ2024
2024年11月2日(土)～3日(日)
参加人数：会員32名、非会員483名

【第5地区】

◇地区委員会開催11回

◇城北支部研修会 2024年11月22日(金)
参加人数：会員41名、非会員1名

◇地区研修会 2024年11月29日(金)
参加人数：会員37名、非会員2名

◇荒川クリーンエイド2024
2024年10月27日(日)
参加人数：9名、一般5名

【第6地区】

◇地区委員会開催11回(内メール会議1回)

◇城北支部研修会 2024年11月22日(金)
参加人数：会員41名、非会員1名

◇地区研修会 2025年2月7日(金)
参加人数：会員72名、非会員4名

【第7地区】

◇地区委員会開催9回(内メール会議3回)

◇城東支部研修会 2025年1月16日(木)
参加人数：会員66名、非会員2名

◇中央区健康福祉まつり2024
2024年10月27日(日)

参加人数：会員13名、非会員262名

◇地区研修会 開催なし

【第8地区】

◇地区委員会開催11回

◇城南支部研修会 2025年2月1日(土)
参加人数：会員25名、非会員1名

◇地区研修会 2025年3月13日(木)
参加人数：会員24名

◇OTAふれあいフェスタ2024
2024年11月2日(土)～3日(日)
参加人数：会員32名、非会員483名

【第9地区】

◇地区委員会開催11回(内メール会議8回)

◇城西支部研修会 2025年3月7日(金)
参加人数：会員82名、非会員8名

◇地区研修会 2025年2月26日(水)
参加人数：会員51名、非会員4名、他職種1名

【第10地区】

◇地区委員会開催10回(内メール会議10回)

◇城西支部研修会 2025年3月7日(金)
参加人数：会員82名、非会員8名

◇地区研修会 開催なし

【第11地区】

◇地区委員会開催8回(内メール会議5回)

◇城南支部研修会 2025年2月1日(土)
参加人数：会員25名、非会員1名

◇地区研修会 2025年3月14日(金)
参加人数：会員38名、一般5名

◇OTAふれあいフェスタ2024
2024年11月2日(土)～3日(日)
参加人数：会員32名、非会員483名

【第12地区】

◇地区委員会開催11回

◇多摩支部研修会 2025年2月27日(木)
参加人数：会員73名、非会員7名

◇地区研修会 2025年2月20日(木)
参加人数：会員63名、非会員7名

【第13地区】

◇地区委員会開催12回

◇多摩支部研修会 2025年2月27日(木)
参加人数：会員73名、非会員7名

◇地区研修会 2025年1月24日(金)

参加人数：会員59名、非会員1名

【第14地区】

◇地区委員会開催11回

◇城東支部研修会 2025年1月16日(木)

参加人数：会員66名、非会員2名

◇中央区健康福祉まつり2024

2024年10月27日(日)

参加人数：会員13名、非会員262名

◇地区研修会 開催なし

【第15地区】

◇地区委員会開催10回(内メール会議2回)

◇城南支部研修会 2025年2月1日(土)

参加人数：会員25名、非会員1名

◇地区研修会 2025年3月3日(月)

参加人数：会員21名、非会員3名、一般1名

◇OTAふれあいフェスタ2024

2024年11月2日(土)～3日(日)

参加人数：会員32名、非会員483名

【第16地区】

◇地区委員会開催11回

◇城北支部研修会 2024年11月22日(金)

参加人数：会員41名、非会員1名

◇地区研修会 2025年2月21日(金)

参加人数：会員72名、非会員4名

4. 支部活動報告

城東支部研修会1回

城西支部研修会1回

城南支部研修会1回

城北支部研修会1回

多摩支部研修会1回

5. 特別委員会活動報告

【表彰委員会】

◇主な活動内容

1) 東京都功労者表彰候補者推薦

2) 叙勲候補者推薦

3) 功労賞候補者推薦

◇委員会

第1回委員会 2024年9月24日(火)

第2回委員会 2025年3月10日(月)

第3回委員会 2025年3月24日(月)～27日(木)

【定款諸規程等検討委員会】

◇主な活動内容

委員会の設置及び運営に関する規程

会費減額に関する時限規程案

役員報酬規程案

◇委員会

第1回委員会 2024年9月4日(水)

第2回委員会 2024年10月29日(火)

【国際委員会】

◇主な活動内容

1) KIMES & Seoul Spring Conference in Marchへの派遣

2025年3月20日(木)～23日(日)

◇委員会

第1回委員会 2024年4月10日(水)

第2回委員会 2024年4月22日(月)

第3回委員会 2024年5月13日(月)

第4回委員会 2024年6月4日(火)

第5回委員会 2024年9月11日(水)

第6回委員会 2024年11月8日(金)

第7回委員会 2025年2月10日(月)

第8回委員会 2025年3月4日(火)

【放射線相談委員会】

◇主な活動内容

1) 技師会放射線相談活動対応

◇委員会

第1回委員会 2024年5月20日(月)

第2回委員会 2024年6月25日(水)

第3回委員会 2024年9月29日(日)

第4回委員会 2024年10月15日(火)

第5回委員会 2024年11月25日(月)

第6回委員会 2025年2月20日(木)

第7回委員会 2025年3月31日(月)

【入会促進委員会】

◇主な活動内容

1) 技師会イベントにおける入会促進活動

2) HP入会促進ページおよび入会促進フライヤーの見直し

◇委員会

第1回委員会 2024年4月17日(水)

第2回委員会 2024年5月21日(火)

第3回委員会 2024年6月25日(火)

第4回委員会 2024年7月10日(水)

第5回委員会 2024年8月20日(火)

第6回委員会 2024年9月25日(水)

第7回委員会 2024年10月11日(金)

第8回委員会 2024年12月16日(月)

第9回委員会 2025年2月10日(月)

第10回委員会 2025年3月26日(水)

Ⅳ. 活動報告 (庶務概要)

1. 2024年度会員数 2024年度末

	会員数	増	減	差引
正会員	2702	320	179	141

2. 会議の回数

総会2回、理事会12回、運営幹事会12回、専門部委員会11回

3. 主な発行資料および文章に関する事項

- (1) 定期総会開催について
- (2) 学術講演会など講師依頼について
- (3) 広告掲載のお願いについて
- (4) 表彰候補者の推薦について
- (5) 入会案内について

4. 叙勲などに関する事項 (敬称略)

【物故者】

秋庭 淳也
藤本 匠 赤羽岩淵病院
本村 修士 柳原病院
川上 光 屋比久ペインクリニック整形外科
藤本 匠 赤羽岩淵病院
木村 忠高 桜町病院
中野 詳子 東邦大学医療センター大橋病院

【春の叙勲 瑞宝双光章】

黒澤 昭典 東京労災病院

【秋の叙勲 瑞宝双光章】

篠原 健一 山王病院

【東京都功労者表彰】

石田 秀樹 昭和大学江東豊洲病院

【特別功労賞】

市川 重司 国際医療福祉大学
篠原 健一 山王病院
白木 尚 東京電子専門学校

【功労賞】

情報委員会 安宅 里美 本多病院
第4地区 高橋潤一郎 虎の門病院
第8地区 鎌田 治 川崎幸病院
第11地区 千葉 利昭 東邦大学医療センター大橋病院

【労働精励賞】

第13地区 菊池 悟 東京医科大学八王子医療センター
第9地区 飯塚 雅子 精神医学研究所附属東京武蔵野病院
第13地区 土屋 由貴 公立福生病院
第7地区 佐々木武弘 昭和大学病院
第5地区 高橋 水亜 東京医科歯科大学医学部附属病院
第13地区 小西 悠香 雨宮整形外科
第4地区 川内 覚 虎の門病院
第4地区 川崎 琢也 JR東京総合病院
第3地区 田中 志穂 慶應義塾大学病院
第7地区 小畑 隼 花と森の東京病院
第5地区 稲毛 秀一 順天堂大学医学部附属順天堂医院
第6地区 菅間 敏光 まさき整形外科
第2地区 山田 和孝 台東病院
第12地区 野口 茂樹 東大和病院
第8地区 渡邊 貴裕 東京織物健保組合診療所
第4地区 本多 絵美 日本赤十字社医療センター
第2地区 杉澤 浩一 あかつきクリニック
第4地区 多賀谷 靖 虎の門病院
第13地区 菊地 博敦 東京都立がん検診センター
第13地区 山下 晃司 杏林大学医学部付属病院
第13地区 馬場 隆光 高木病院
第13地区 鈴木 昭光 東京医科大学八王子医療センター
第5地区 佐藤 浩 都立駒込病院

【小野賞】

学術委員会 比内 聖紀 日本大学医学部附属板橋病院
広報委員会 江積 孝之 野村病院
第1地区 渡部 史也 三井記念病院
第5地区 大貫 弘二 順天堂東京江東高齢者医療センター
第6地区 今尾 仁 群馬パース大学
第10地区 大西 洋平 河北総合病院
第12地区 小野 賢太 東大和病院
第13地区 清水 賢均 野村病院
第15地区 松井 幹 昭和大学藤が丘病院

【学術奨励賞】

小野寺志真子 東京都立がん検診センター
「大腸CT検査におけるバリウム製剤の腸管内分離軽減に向けた基礎的検討」

【新人奨励賞】

杉山 香奈 昭和大学病院
「胸部X線撮影において患者介助者の顔の向きの違いによる水晶体被ばく線量の検討」
佐藤 瑞記 帝京大学医学部附属病院
「Dual Energy subtraction tomosynthesisによる股関節画像の定量化」

第2号議案 2024年度決算報告（案）

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,182,135	13,629,273	△ 5,447,138
前払費用	26,309	0	26,309
流動資産合計	8,208,444	13,629,273	△ 5,420,829
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	23,238,510	23,912,090	△ 673,580
土地	32,749,000	32,749,000	0
研修センター拡張等積立資産	23,000,000	22,000,000	1,000,000
特定資産合計	78,987,510	78,661,090	326,420
(3) その他固定資産			
建物附属設備	118,061	147,577	△ 29,516
什器備品	265,709	354,736	△ 89,027
電話加入権	10,300	10,300	0
ソフトウェア	0	43,200	△ 43,200
その他固定資産合計	394,070	555,813	△ 161,743
固定資産合計	79,381,580	79,216,903	164,677
資産合計	87,590,024	92,846,176	△ 5,256,152
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,058	30,288	△ 20,230
預り金	5,640	35,234	△ 29,594
流動負債合計	15,698	65,522	△ 49,824
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	15,698	65,522	△ 49,824
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産合計	12,895,583	12,895,583	0
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(12,895,583)	(12,895,583)	(0)
2. 一般正味財産			
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(66,091,927)	(65,765,507)	(326,420)
正味財産合計	87,574,326	92,780,654	△ 5,206,328
負債及び正味財産合計	87,590,024	92,846,176	△ 5,256,152

（注）附属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」は、財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の記載により、作成を省略している。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費			
正会員受取会費	23,123,560	22,993,300	130,260
賛助会員受取会費	172,000	179,000	△ 7,000
②事業収益			
研修会事業収益	716,000	314,500	401,500
親睦会事業収益	1,097,000	1,281,000	△ 184,000
③受取寄付金	0	0	0
④雑収益			
受取利息	22,004	490	21,514
広告収益	1,760,000	1,890,000	△ 130,000
雑収益	687,812	582,572	105,240
経常収益計	27,578,376	27,240,862	337,514
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	1,184,155	1,180,710	3,445
福利厚生費	193,980	190,485	3,495
会議費	4,938,170	4,027,827	910,343
旅費交通費	2,397,693	629,452	1,768,241
通信運搬費	2,734,134	2,357,062	377,072
減価償却費	668,258	856,531	△ 188,273
消耗品費	428,698	348,122	80,576
修繕費	365,808	234,240	131,568
印刷製本費	11,232,605	10,126,071	1,106,534
光熱水料費	194,170	178,709	15,461
管理費	820,648	820,704	△ 56
倉庫使用費	169,344	169,344	0
保険料	62,962	60,824	2,138
支払手数料	249,621	166,021	83,600
租税公課	235,820	226,940	8,880
慶弔費	170,800	40,000	130,800
広報関連費	843,530	983,015	△ 139,485
研究助成費	0	50,000	△ 50,000
原稿料	70,000	27,050	42,950
諸謝金	714,580	932,118	△ 217,538
雑費	65,992	99,254	△ 33,262
事業費計	27,740,968	23,704,479	4,036,489

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
役員報酬	200,468	200,468	0
給料手当	1,184,155	1,180,710	3,445
福利厚生費	193,980	190,486	3,494
会議費	930,782	759,193	171,589
旅費交通費	171,017	44,895	126,122
通信運搬費	209,712	180,790	28,922
印刷製本費	177,731	160,223	17,508
減価償却費	167,065	214,126	△ 47,061
消耗品費	107,174	87,030	20,144
修繕費	91,452	58,560	32,892
光熱水料費	48,543	44,677	3,866
管理費	205,162	205,176	△ 14
倉庫使用費	42,336	42,336	0
保険料	15,740	15,206	534
支払手数料	62,405	41,505	20,900
租税公課	189,080	181,960	7,120
慶弔費	42,700	10,000	32,700
支払報酬	994,137	961,140	32,997
雑費	10,097	15,186	△ 5,089
管理費計	5,043,736	4,593,667	450,069
経常費用計	32,784,704	28,298,146	4,486,558
当期経常増減額	△ 5,206,328	△ 1,057,284	△ 4,149,044
2. 経常外損益の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,206,328	△ 1,057,284	△ 4,149,044
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,206,328	△ 1,057,284	△ 4,149,044
一般正味財産期首残高	79,885,071	80,942,355	△ 1,057,284
一般正味財産期末残高	74,678,743	79,885,071	△ 5,206,328
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高	12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高	87,574,326	92,780,654	△ 5,206,328

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法 人 会 計	決算合計 (A)	(参 考)	
	体験活動 他	会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計	予算 (B)			差異 (A－B)	
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①受取会費	16,186,492	462,471	231,236		693,707	6,243,361	23,123,560	25,000,000	△ 1,876,440	
正会員受取会費	120,400	3,440	1,720		5,160	46,440	172,000	100,000	72,000	
賛助会員受取会費										
②事業収益	477,333	238,667	0		238,667	0	716,000	800,000	△ 84,000	
研修会事業収益	0	0	1,097,000		1,097,000	0	1,097,000	2,500,000	△ 1,403,000	
親睦会事業収益	0	0	0		0	0	0	30,000	△ 30,000	
③受取寄付金										
④雑収益	22,004	0	0		0	0	22,004	500	21,504	
受取利息	1,760,000	0	0		0	0	1,760,000	2,000,000	△ 240,000	
広告収益	50,000	187,412	0		187,412	450,400	687,812	600,000	87,812	
雑収益										
経常収益計	18,616,229	891,990	1,329,956	0	2,221,946	6,740,201	27,578,376	31,030,500	△ 3,452,124	
(2) 経常費用										
①事業費										
給料手当	805,225	142,099	236,831		378,930		1,184,155	1,175,000	9,155	
福利厚生費	131,906	23,278	38,796		62,074		193,980	185,000	8,980	
会議費	3,129,437	299,359	1,509,374		1,808,733		4,938,170	3,365,623	1,572,547	
旅費交通費	2,160,831	202,659	34,203		236,862		2,397,693	2,146,873	250,820	
通信運搬費	2,710,541	23,593	0		23,593		2,734,134	2,600,535	133,599	
減価償却費	658,155	6,734	3,369		10,103		668,258	942,742	△ 274,484	
消耗品費	423,339	5,359	0		5,359		428,698	1,120,000	△ 691,302	
修繕費	365,808	0	0		0		365,808	236,000	129,808	
印刷製本費	11,042,210	101,529	88,866		190,395		11,232,605	9,352,025	1,880,580	
光熱水料費	191,743	2,427	0		2,427		194,170	160,000	34,170	
管理費	820,648	0	0		0		820,648	824,000	△ 3,352	
倉庫使用費	169,344	0	0		0		169,344	172,000	△ 2,656	
保険料	62,175	787	0		787		62,962	40,000	22,962	
支払手数料	218,418	0	31,203		31,203		249,621	160,000	89,621	
租税公課	235,820	0	0		0		235,820	249,750	△ 13,930	
慶弔費	0	0	170,800		170,800		170,800	80,000	90,800	
広報関連費	843,530	0	0		0		843,530	2,000,000	△ 1,156,470	
研究助成費	0	0	0		0		0	50,000	△ 50,000	
原稿料	70,000	0	0		0		70,000	200,000	△ 130,000	
諸謝金	529,350	185,230	0		185,230		714,580	800,000	△ 85,420	
図書費	0	0	0		0		0	30,000	△ 30,000	
雑費	58,930	2,014	5,048		7,062		65,992	286,644	△ 220,652	
事業費計	24,627,410	995,068	2,118,490	0	3,113,558		27,740,968	26,176,192	1,564,776	

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計				法 会 計	決算合計 (A)	(参 考)	
		会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共 通	小 計			予算 (B)	差異 (A－B)
②管理費									
役員報酬						200,468	200,468	210,000	△ 9,532
給料手当						1,184,155	1,184,155	1,175,000	9,155
福利厚生費						193,980	193,980	185,000	8,980
会議費						930,782	930,782	634,377	296,405
旅費交通費						171,017	171,017	153,127	17,890
通信運搬費						209,712	209,712	199,465	10,247
印刷製本費						177,731	177,731	147,975	29,756
減価償却費						167,065	167,065	207,258	△ 40,193
消耗品費						107,174	107,174	280,000	△ 172,826
修繕費						91,452	91,452	59,000	32,452
光熱水料費						48,543	48,543	40,000	8,543
管理費						205,162	205,162	206,000	△ 838
倉庫使用費						42,336	42,336	43,000	△ 664
保険料						15,740	15,740	10,000	5,740
支払手数料						62,405	62,405	40,000	22,405
租税公課						189,080	189,080	200,250	△ 11,170
慶弔費						42,700	42,700	20,000	22,700
支払報酬						994,137	994,137	1,000,000	△ 5,863
雑費						10,097	10,097	43,856	△ 33,759
管理費計						5,043,736	5,043,736	4,854,308	198,960
経常費用計						5,043,736	32,784,704	31,030,500	1,763,736
評価損益調整前当期経常増減額	24,627,410	995,068	2,118,490	0	3,113,558				
基本財産評価損益等	△ 6,011,181	△ 103,078	△ 788,534	0	△ 891,612				
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計									
当期経常増減額	△ 6,011,181	△ 103,078	△ 788,534	0	△ 891,612	1,696,465	△ 5,206,328	0	△ 5,215,860
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,011,181	△ 103,078	△ 788,534	0	△ 891,612	1,696,465	△ 5,206,328	0	△ 5,215,860
法人税、住民税及び事業税							0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,011,181	△ 103,078	△ 788,534	0	△ 891,612	1,696,465	△ 5,206,328	0	△ 5,215,860
一般正味財産期首残高							79,885,071	80,942,355	△ 1,057,284
一般正味財産期末残高							74,678,743	80,942,355	△ 6,263,612
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額							0	0	0
指定正味財産期首残高							12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高							12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高							87,574,326	93,837,938	△ 6,263,612

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

当法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の関連する規定に基づき、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会、改正令和2年5月15日）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

有形固定資産 定額法
ソフトウェア 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建物	23,912,090	0	673,580	23,238,510
土地	32,749,000	0	0	32,749,000
研修センター拡張等積立資産	22,000,000	1,000,000	0	23,000,000
小 計	78,661,090	1,000,000	673,580	78,987,510
合 計	78,661,090	1,000,000	673,580	78,987,510

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建物	23,238,510	—	(23,238,510)	—
土地	32,749,000	(12,895,583)	(19,853,417)	—
研修センター拡張等積立資産	23,000,000	—	(23,000,000)	—
小 計	78,987,510	(12,895,583)	(66,091,927)	—
合 計	78,987,510	(12,895,583)	(66,091,927)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物			
事務所マンション区分所有権	33,678,999	10,440,489	23,238,510
小 計	33,678,999	10,440,489	23,238,510
土 地			
事務所マンション敷地権	32,749,000		32,749,000
小 計	32,749,000		32,749,000
その他固定資産			
建物附属設備			
電気設備工事	170,000	163,200	6,800
スチールパーティーション	1,079,469	1,036,291	43,178
スライディング遮音ドア	1,702,082	1,633,999	68,083
小 計	2,951,551	2,833,490	118,061
什器備品			
会旗	1,650,000	1,649,999	1
データプロジェクター	379,050	379,049	1
X線測定器	551,250	551,249	1
映画用スクリーン	120,058	120,057	1
壁面収納	676,691	649,623	27,068
ロールスクリーン	218,449	218,448	1
寄付者名盤	500,000	499,999	1
プロジェクター	182,960	182,959	1
耐火金庫	378,525	234,998	143,527
プロジェクター	538,500	538,499	1
デジタルアンプ	277,580	277,579	1
事務用パソコン	208,364	200,030	8,334
事務用パソコン	245,000	158,229	86,771
小 計	5,926,427	5,660,718	265,709
電話加入権			
固定電話 (03-3806-7724)	10,300		10,300
ソフトウェア			
公益会計ソフト	518,400	518,400	0
小 計	528,700	518,400	10,300
合 計	75,834,677	19,453,097	56,381,580

5 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	56,191
		<普通預金>		
		三井住友信託銀行新橋支店 1	運転資金として	93,597
		三井住友信託銀行新橋支店 2	同上	1,998,114
		みずほ銀行八重洲口支店	同上	606,498
		三井住友銀行日暮里支店	同上	315,457
		<振替貯金>		
		ゆうちょ銀行振替口座	運転資金として	5,112,278
		<現金・預金計>	8,182,135	
	前払費用	三井住友海上火災保険	火災保険料	26,309
流動資産合計				8,208,444
(固定資産)				
特定資産	建物	マンション区分所有権 505号室	(共用財産)	23,238,510
		119.96㎡	うち公益目的保有財産 78.5%	18,242,230
		荒川区西日暮里2 - 411 - 15	うち収益事業等使用財産1.5%	348,578
			うち管理目的使用財産 20.0%	4,647,702
		<建物計>	23,238,510	
	土地	敷地権	(共用財産)	32,749,000
		持分2,842.60㎡の100万分の8543	うち公益目的保有財産 78.5%	25,707,965
		荒川区西日暮里2 - 411 - 15	うち収益事業等使用財産1.5%	491,235
			うち管理目的使用財産 20.0%	6,549,800
		<土地計>	32,749,000	
研修センター 拡張等積立資産	普通預金・定期預金	(公益目的保有財産)	23,000,000	
	ゆうちょ銀行振替口座	資産取得資金 (普通預金)	1,000,000	
	三井住友信託銀行新橋支店	資産取得資金 (定期預金)	22,000,000	
		<特定資産計>	78,987,510	
その他の固定 資産	建物附属設備	電気設備工事	(共用財産)	6,800
			うち公益目的保有財産 80.0%	5,440
			うち管理目的使用財産 20.0%	1,360
		スチールパーテーション	(共用財産)	43,178
			うち公益目的保有財産 80.0%	34,542
			うち管理目的使用財産 20.0%	8,636
		スライディング遮音ドア	(共用財産)	68,083
			うち公益目的保有財産 80.0%	54,466
		うち管理目的使用財産 20.0%	13,617	
		<建物附属設備計>	118,061	
	什器備品	会旗 1 流	(共用財産)	1
			うち公益目的保有財産 80.0%	1
			うち管理目的使用財産 20.0%	0
		データプロジェクター 1 台	(公益目的保有財産)	1
		X線測定器 1 台	(公益目的保有財産)	1
		映画用スクリーン 1 台	(公益目的保有財産)	1
		壁面収納	(共用財産)	27,068
			うち公益目的保有財産 80.0%	21,654
		うち管理目的使用財産 20.0%	5,414	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	什器備品	ロールスクリーン 1 台	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	1 1 0
		寄付者名盤 1 式	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0%	1 1 0 0
		プロジェクター 1 台	(公益目的保有財産)	1
		耐火金庫	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	143,527 114,822 28,705
		プロジェクター 1 台	(公益目的保有財産)	1
		デジタルアンプ 1 式	(公益目的保有財産)	1
		事務用パソコン 1 台	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	8,334 6,667 1,667
		事務用パソコン 1 台	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	86,771 69,417 17,354
			<什器備品計>	265,709
	電話加入権	固定電話 1 件 : 03-3806-7724	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	10,300 8,240 2,060
			<電話加入権計>	10,300
	ソフトウェア	公益会計ソフト	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	0 0 0
			<ソフトウェア計>	0
			<その他固定資産計>	394,070
固定資産合計		うち公益目的保有財産 うち収益事業等使用財産 うち管理目的使用財産		79,381,580 67,265,452 839,813 11,276,315
資産合計				87,590,024
(流動負債)	未払金	㈱大塚商会 他	コピー代 他	10,058
	預り金	事務職員	源泉所得税	5,640
流動負債合計				15,698
固定負債合計				0
負債合計				15,698
正味財産				87,574,326

2024年度監査報告

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
会長 江田 哲男 殿

令和 7 年 4 月 28 日

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監 事

江田 哲男

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監 事

白木 尚

私たち監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案 役員報酬規程改正（案）

東京都の監査により、非常勤の会員外役員における報酬に関して整理するよう指摘がありました。

このたび、会員及び非会員の種別ごとに常勤と非常勤に分類し、それぞれの報酬が明確になるように改正を提案します。

現 行	改正後	
<p>公益社団法人東京都診療放射線技師会 役員報酬に関する規程</p> <p>第1条 この規程は、公益社団法人東京都診療放射線技師会（以下、「この法人」という。）の定款第31条の規程に基づき、役員の報酬に関し必要な事項を定めることを目的とする。</p> <p>（定義等）</p> <p>第2条 この規程において、<u>次の各号に掲げる</u>用語の定義は、<u>当該各号に定める</u>ところによる。</p> <p>（1）役員とは、理事、監事をいう。</p> <p>（2）常勤役員とは、この法人を主たる勤務先とする役員をいう。</p> <p>（3）非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。</p> <p>（4）会員外役員とは、会員以外の役員をいう。</p> <p>（5）役員報酬とは、役員の職務遂行上の対価として支給するものである。</p> <p>（役員報酬の支給）</p> <p>第3条 この法人は役員に対して、役員報酬を支給することができる。</p> <p>2 非常勤役員における役員報酬は、無報酬とする。</p> <p>3 役員報酬の額は、[別表]に定める。</p> <p>4 役員報酬の支給は、現金もしくは指定の方法にて支給する。</p> <p>5 支給額は、関係法令に即し、控除の対象となる場合は、控除して支払う。</p>	<p>公益社団法人東京都診療放射線技師会 役員報酬規程</p> <p>第1条 この規程は、公益社団法人東京都診療放射線技師会（以下、「この法人」という。）の定款第31条の規程に基づき、役員の報酬に関し必要な事項を定めることを目的とする。</p> <p>（定義等）</p> <p>第2条 この規程において、用語の定義は、各号の定めるところによる。</p> <p>（1）役員とは、理事、監事をいう。</p> <p>（2）常勤役員とは、この法人を主たる勤務先とする役員をいう。</p> <p>（3）非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。</p> <p>（4）非会員役員とは、会員以外の役員をいう。</p> <p>（5）役員報酬とは、役員の職務遂行上の対価として支給するものである。</p> <p>（役員報酬の支給）</p> <p>第3条 この法人は役員に対して、役員報酬を支給することができる。</p> <p>2 役員報酬の額は、[別表]に定める。</p> <p>3 役員報酬の支給は、現金もしくは指定の方法にて支給する。</p> <p>4 支給額は、関係法令に即し、控除の対象となる場合は、控除して支払う。</p>	<p>名称修正</p> <p>文面修正</p> <p>文面修正</p> <p>別表にあるので削除 以下、号修正</p>

現 行	改正後	
<p>(公表)</p> <p>第4条 この法人は、この規程をもって公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律第20条 第1項で定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。</p> <p>(改廃)</p> <p>第5条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。</p> <p>附 則</p> <p>1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団 法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める 公益法人設立の登記の日から施行する。</p> <p>2 この規程は、平成26年6月22日改正、施行する。</p> <p>3 この規程は、令和2年6月21日改正、施行する。</p> <p style="text-align: right;">(新設)</p>	<p>(公表)</p> <p>第4条 この法人は、この規程をもって公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第20条 第1項で定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。</p> <p>(改廃)</p> <p>第5条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。</p> <p>附 則</p> <p>1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団 法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める 公益法人設立の登記の日から施行する。</p> <p>2 この規程は、平成26年6月22日改正、施行する。</p> <p>3 この規程は、令和2年6月21日改正、施行する。</p> <p>4 この規程は、令和7年6月21日改正、施行する。</p>	<p>誤字修正</p> <p>改正日新設</p>

現行 [別表]

	役員報酬
非常勤役員	無報酬
常 勤 役 員	10,000円(税別)/日
会員外役員	15,000円(税別)/月

改正後 [別表]

		監 事	理 事
会 員	常 勤	無報酬	無報酬
	非常勤	無報酬	無報酬
非会員	常 勤	10,000円(税別)/日	10,000円(税別)/日
	非常勤	15,000円(税別)/月	15,000円(税別)/月

第32回

日本消化器画像診断情報研究会学術大会

AI時代だからこそ行う 愛のある消化管造影検査



事前参加登録は
こちらから
締切は7月5日(土)まで

- シンポジウム
「高齢化社会に対応した胃X線検査」
- 技師教育講演：高橋 伸之 技師
- ランチョンセミナー：市原 真 先生
- パネルディスカッション
「基準撮影法のアップデート」
- 医師特別講演：小田 丈二 先生
- 症例検討 (VS読影)

ハイブリット開催(会場+Live配信)

2025年7月12日(土) 9:50開会 (9:00 受付開始)

会 場：流山市生涯学習センター (流山エルズ)

つくばエクスプレス「流山セントラルパーク」駅東口より徒歩3分
千葉県流山市中110

大会長：安藤 健一 (東京勤労者医療会 東葛病院)

日本消化器がん検診学会認定 胃がん検診専門技師 更新単位：2単位(年間)

主催：日本消化器画像診断情報研究会
後援：(公社) 東京都診療放射線技師会
(公社) 埼玉県診療放射線技師会
(一社) 千葉県診療放射線技師会
(公社) 神奈川県放射線技師会
(公社) 宮城県放射線技師会

大会詳細は順次HP上で公開いたします。

日本消化器画像診断情報研究会事務局

<http://ni-syo-gazou.org>

E-mail: jimukyoku@ni-syo-gazou.sakura.ne.jp



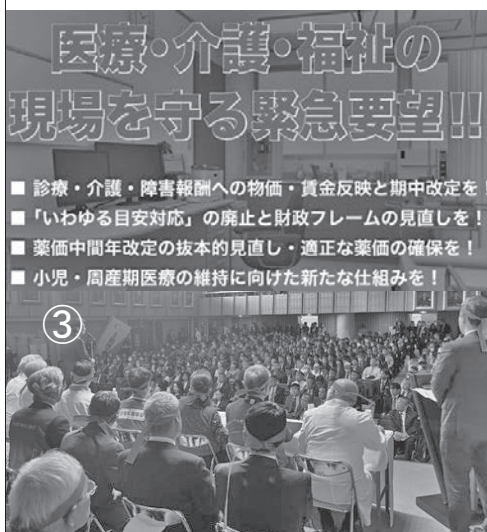
日消研HP

日本診療放射線技師連盟 2025 No. 4 ニュース (通巻No.108)

発行日 令和7年4月30日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒381-0812
埼玉県さいたま市北区宮原2-51-39
TEL.048-664-2728 FAX.03-6740-1913

連盟活動報告

- ① 4月7日(月) JFRT主催 第8回定例勉強会開催
- ② 4月15日(火) 第46回岸田文雄と国政を語る会に出席
- ③ 4月18日(金) 医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会に出席
- ④ 4月20日(日) あぜもと先生を応援する会開催(山口県)
- ⑤ 4月23日(水) JFRT主催 第9回定例勉強会開催



- ① 右のQRコードから睦元将吾先生のSNSにアクセスできます(Instagram、X、Facebook、Youtube)是非、フォローをお願いします

- ② 当連盟入会ならびに年会費支払い

2021年第2回理事会において、年会費は一律 2,000円となりました。また、寄付によるご支援も随時受け付けております。

郵便局 備え付けの振込取扱票を使用してお振込みの場合

→ 口座記号・口座番号 00100-2-667669

ゆうちょ銀行に直接お振込みの場合

→ 店名(店番):019 当座預金

口座番号:0667669

加入者名 日本診療放射線技師連盟



会員動向

2025年4月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2024年度末集計	2,702	279	41	28	151
2025年 4月	2,742	40	6	5	1

学術講演会・研修会等の開催予定

日時や会場等の詳細につきましては、会誌及びホームページでご案内しますので必ず確認してください。

2025年度

1. 学術研修会

☆第23回サマーセミナー

未定

第24回メディカルマネジメント研修会

2025年 7 月11日（金）

☆第23回ウインターセミナー

未定

2. 生涯教育

第74回きめこまかな生涯教育

2025年 7 月12日（土）

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第160回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシュャーズセミナー合同開催） Web開催

2025年 6 月15日（日）

4. 専門部委員会研修会

第20回ペイシェントケア学術大会

未定

災害対策委員会研修会

未定

5. 集中講習会

第14回MRI集中講習会

未定

☆6. 支部研修会

城東支部研修会

2025年 7 月24日（木）

城北支部研修会

2025年10月24日（金）

城西・城南・多摩支部研修会

未定

7. 地区研修会

☆8. 第25回東放技・東京支部合同学術講演会

未定

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動

未定

10. 東放技参加 行政祭り等

未定

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

News

6月号

会長挨拶

本日もご多忙の中、また新年度1回目の理事会に、ご参加ご参集いただき感謝申し上げます。本年度も各地区役員会とともに事業計画に則って事業展開していただきたいので、絆を大切にしながらよろしくお願いしたい。

理事会定数確認

出席：18名、欠席：1名

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

報告事項

1) 江田哲男 会長

・2月20日から23日にかけてソウル特別市放射線士会学術交流に参加した。今回は演者が多数であり、参加した2名の演者に質問が寄せられ質の高いセッションが行われたという印象がある。この日のために準備とSRTAの方々との対応を行った国際委員会の桐委員長、委員の方々にはこの場を借りて感謝申し上げます。

2) 副会長

関 真一 副会長

・活動報告書に追加なし。

野口幸作 副会長

・活動報告書に追加なし。

日 時：2025年4月3日（木）

19時00分～20時20分

場 所：インターネット回線上

出席理事：江田哲男、野口幸作、関 真一、浅沼雅康、鈴木雄一、木暮陽介、市川重司、石田雅彦、高野修彰、市川篤志、竹安直行、江積孝之、渡辺靖志、鮎川幸司、関谷 薫、島田 諭、布川嘉信、大津元春

出席監事：野田扇三郎、白木 尚

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、松田敏治（第4地区委員長）、北野りえ（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、吉村 良（第12地区委員長）、池田麻依（第15地区委員長）、内藤哲也（国際委員）、中尾 愛（入会促進委員長）、笹沼和智（放射線相談委員長）、岩井譜憲（編集委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：今尾 仁

欠席監事：なし

議 長：江田哲男（会長）

司 会：浅沼雅康（副会長）

議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

浅沼雅康 副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木雄一 理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：木暮陽介 理事

・活動報告書に追加なし。

教育：市川重司 理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・竹安直行 情報委員長

HPの研修会・イベント情報一覧関連タグに“ワンコイン”を追加した。

5) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他

・今回は特になかった。

議 事

1) 事業申請

①第23回看護フェスタ

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動。

パネル展示・乳腺ファントム触診体験・放射線
検査説明・医療被ばく相談

日 時：2025年5月17日(土) 12:00～16:00

場 所：東京都看護協会 会館

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

②第161回日暮里塾ワンコインセミナー (Web開催)

テーマ：ソウル特別市放射線士会(SRTA)との学術交
流活動報告

－ KIMES 報告・海外発表体験談－

日 時：2025年6月19日(木) 19:00～20:00

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

③2025年度 実践集中講習会－X線撮影－

日 時：2025年7月13日(日) 10:00～17:00

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

④2025年度 城東支部研修会

テーマ：できていますか？ サイバーセキュリティ対策

日 時：2025年7月24日(木) 19:00～20:00

場 所：Web開催

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑤2025年度 第1地区研修会

テーマ：体内デバイスについて～CT検査、X線検査、
MRI検査時の注意点～

日 時：2025年8月1日(金) 19:00～19:45

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑥2025年度 第2地区研修会

テーマ：当直時に役立つ画像を提供するために必要なこと
&一般撮影で動態撮影!?

日 時：2025年9月9日(火) 19:00～20:00

場 所：Web開催

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

2) 定期総会について

日 時：2025年6月21日(土) 14時00分開始

場 所：AP秋葉原

報 告：2025年度事業計画

：2025年度予算計画

議 案：2024年度事業報告(案)

：2024年度決算報告(案)・2024年度期末監査報告

：役員報酬規程改正(案)について

なお、当日出席できない代議員より委任状の提出をう
けるものとする。

鈴木雄一 総務委員長：

定期総会の開催通知である。日時および報告と議
案は上記の通りで、各地区の代議員に現地参集する
例年通りの形式となる。当初予定していた一橋講堂
が予約できなかったため、事務所からの距離や費用
を考慮し、AP秋葉原という会場に変更した。会場は
秋葉原駅から徒歩5分ほどである。ご審議をお願いし
たい。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

3) 定期総会での表彰受賞者について

高野修彰 渉外委員長：

表彰受賞者は功労賞が2名、小野賞が8名、労働精
励賞14名、新人奨励賞3名である。表彰委員会にお
いて、候補者全員が受賞資格を満たしていることは
確認した。ご審議をお願いしたい。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

高野修彰 渉外委員長：

受賞者が承認されたということで、各委員会から推
薦していただいた各受賞者に対して、定期総会への案
内及び出欠の確認をお願いしたい。また、今回の資
料において誤字などが無いかも確認をお願いしたい。
誤字修正の期限は今月中とする。

4) 委員新任変更申請について

鈴木雄一 総務委員長：

委員新任変更に関して、皆さまより新任変更届をい
ただき資料に添付した。尚、地区委員に関して、各
地区会員数10名に対して1名という規定を満たして
いることは確認済みである。ご審議をお願いしたい。

木暮陽介 庶務委員長：

本理事会で承認後、着任した委員に対して委嘱状
を発行する。

竹安直行 情報委員長：

メールアドレスに関して、鈴木総務委員長より資
料をいただいてから順次修正を行う。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

5) 後援名義申請について

鈴木雄一 総務委員長：

日本消化器画像情報研究会学術大会より後援依頼
を頂いた。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

6) 新入退会について

3月：新入会 2名、転入 3名、転出 3名、
退会 79名

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第5地区：

・ペイシェントケア学会大会の件

継続的に開催するのであれば、参加や発表に関してJARTの学会研修会の生涯カウント付与ができること、より参加者も増え発表者にとってもメリットが増えると思います。
ご検討をお願いします。

関 真一 副会長：

ペイシェントケア学会大会に限らず、地区および支部研修会以外のものに関しては、参加のカウントは付与している。発表者のカウント付与はできないが、参加者として学術研修カウントが付与されている。

野口幸作 副会長：

JARTの学術研修カウントにおいては、発表者としてのカウントはしていない。

連絡事項

市川重司 教育委員長：

4月1日から各施設に入った新入職員の方に対して、フレッシュアーズセミナーに参加していただくように広報のご協力をお願いします。

市川篤志 学術委員長：

今年度のペイシェント学会大会は2月28日に一橋講堂で開催予定。プログラムは前年度と同様に午前中に一般演題、午後は専門部の講演の予定。皆様のご協力をお願いします。締め切りは夏あたり。

江積孝之 広報委員長：

第23回看護フェスタは広報から6名参加予定であるが、女性技師が1名しかいない。乳腺のしこり体験を行うのに女性技師が足りない状況のため、地区委員で広報をしていただいて、ご協力していただける方がいれば連絡をいただきたい。

浅沼雅康 編集委員長：

編集委員会は新たに岩井委員長のもとで発足することとなった。原稿の締め切りは、原則として前々月

の月末までであり、大幅に遅れると混乱をきたすため、できるだけ期日までの提出をお願いします。HPの締め切りはもうすこし後となるが、研修会の原稿の雛形は最新版のものを使用していただきたい。掲載に関しては掲載用メールアドレスへ、イベント等で個別の相談は編集委員会のメールアドレスへ送信していただきたい。

江田哲男 会長：

7月5日、6日に横浜で関東甲信越学術大会が開催される予定である。全部で発表が80演題ある中で東京都から10演題登録された。市民公開講座については俳優の紺野美沙子さんが朗読という形で講演をされる。懇親会については屋形船を4艘借りて開催予定である。多くの方に参加していただくために広報をお願いします。

笹沼和智 放射線相談委員長：

福島県のたんぽぽプロジェクトに参加した。震災から14年経ったが、今回は学生と一緒に参加した。学生は当時5歳くらいの年齢であり、持っているベースが違い、当時起きたことを体験しているわれわれが、しっかり伝えないと若い世代に伝わらないと感じた。未だに当時のように土を掘り返して、除染を進めている実状を目の当たりにしてそのように感じた。

今後の予定について（総務委員会）

今後はJRCや24日に専門部、28日に期末監査がある。昨年度の委員会報告や事業報告に関しては、現在、総務委員が確認をしている。足りない報告資料があればメールをさせていただく。5月1日には理事会がある。

MRI集中講習会に準じて開催の承認をいただいた“実践集中講習会～X線撮影～”、東京都に変更申請を提出する。これに関しては5月の理事会で皆さまに承認をいただいてから申請をして事業を開始する形となる。

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	年 月 日() ~ 月 日()		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

FAX 03-3806-7724

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

Postscript

梅

雨が明ければ夏！今年の夏休みはどう過ごされますか？多くの人は帰省や旅行を予定されているのではないのでしょうか。旅の計画は、景勝地やご当地グルメを調べたり、宿やおいしいお店の予約を取ったり、わくわくしますよね。飛行機、車、自転車、電車、バス、路面電車、モノレール、船など、移動手段を考えるのも楽しいです。今はインターネットでそういった事前調査が簡単にできるので、本当に便利です。限られた日数で、めいっぱい遊びたい！いつもは文明の利器を駆使して自分で計画を練るのですが、それらに加えて、さらに流行りに乗っかり、旅の計画をAIに相談してみました。

まずは日数、行きたい場所をざっくりと。例えば「7月中旬・7日間」「徳島港出発」「姫鶴平(四国カルスト)」「ご当地グルメ」でプランを作成してもらいましょう。「四国周遊・ご当地グルメ満喫の7日間プラン(車・バイク旅向け)」とプラン名が付きまして。眉山ロープウェイ、室戸岬、四万十川、四国カ

ルスト、宇和島城、道後温泉、しまなみ海道、金刀比羅宮を巡る旅で、ご当地グルメは徳島ラーメン、カツオのたたき、鯛めし、じゃこ天、讃岐うどん、骨付鳥。きっちり定番をおさえています。さらに先ほどの条件に「1日の移動距離はバイクで200km」を加えると、ご当地グルメはそのまま、ルートは祖谷のかずら橋、大歩危峡、仁淀ブルー、姫鶴平、四万十川沈下橋、遊子水荷浦の段畑、石鎚スカイライン、鳴門の渦潮の快走・絶景ルートとなり、徳島港×バイクからの連想でフェリーの時間まで気にしてくれる親切ぶりです。このルートをYouTubeとGoogle mapで視察すると、なるほど、絶景が広がっています。バイクの文言を削除し、乗り物満喫ツアーにすると、もう少し町の観光名所を巡るグルメ旅になります。使い方次第ですね。面白いです。

計画するところから旅は始まっています。皆様、素敵な旅を！

<Chai姉>

■ 広告掲載社

富士フイルムメディカル(株)

キャノンメディカルシステムズ(株)

光製薬(株)

東京放射線 第72巻 第6号

令和7年5月25日 印刷(毎月1回1日発行)

令和7年6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 江田 哲 男

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <https://www.tart.jp/>

印刷・製本 株式会社キタジマ

事務所 執務時間 月曜～金曜 8時30分～16時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

岩井譜憲

森 美加

田沼征一

志田晃一

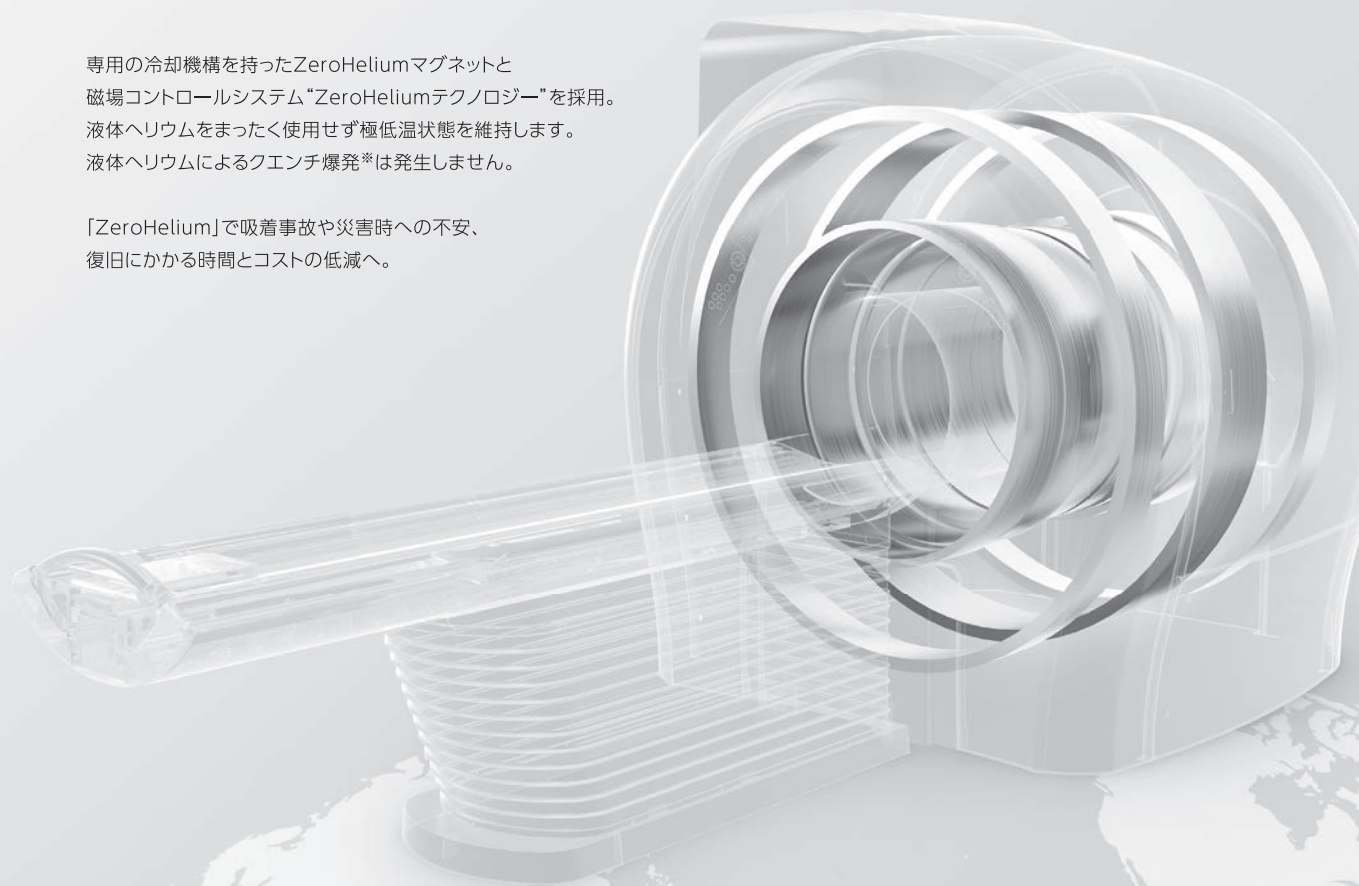
浅沼雅康
(担当副会長)

FUJIFILM
Value from Innovation

液体ヘリウムを まったく使わない 超電導MRI

専用の冷却機構を持ったZeroHeliumマグネットと
磁場コントロールシステム“ZeroHeliumテクノロジー”を採用。
液体ヘリウムをまったく使用せず極低温状態を維持します。
液体ヘリウムによるクエンチ爆発※は発生しません。

「ZeroHelium」で吸着事故や災害時への不安、
復旧にかかる時間とコストの低減へ。



ECHELON Smart ZeroHelium



REiLI

※超電導状態を失った時の爆発的なヘリウムの放出を表現しています

製造販売業者

富士フイルム株式会社

販売業者

富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル

fujifilm.com/fms/

販売名：MRイメージング装置 ECHELON Smart 認証番号：229ABBZX00028000

●FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●この広告に記載されている会社名、商品名は、富士フイルム株式会社またはグループ会社の商標または登録商標です。●ECHELON Smart ZeroHeliumはZeroHeliumマグネットを搭載したモデルの呼称です。●仕様および外観は予告なく変更されることがあります。●本製品では一部再生資源を使用する場合があります。

〒二六〇〇三 荒川区西日暮里二二二ー五〇五
発行所 公益社団法人 東京都診療放射線技師会
TEL・FAX(〇三)三八〇六ー七七二四

印刷所

東京都墨田区立川二一ー一七
株式会社 キタジマ

定価

金四二〇円(税込)